



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

令和5年度
平塚保健福祉事務所秦野センター一年報

目 次

第1章 管内の概況

1 秦野市と伊勢原市の概況	- 2 -
2 管内略図	- 2 -
3 人口・世帯数・面積	- 3 -
4 世帯数・人口の推移	- 3 -
5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成	- 4 -
6 人口ピラミッド	- 5 -
7 保健・医療・福祉施設数	- 6 -

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議	- 8 -
2 地域保健医療福祉の推進	- 8 -
3 保健衛生関係表彰	- 11 -
4 衛生統計調査	- 11 -
5 介護保険	- 12 -
6 福祉資金の貸付及び給付事業	- 13 -
7 献血	- 13 -
8 人材育成	- 14 -
9 免許等取扱事務	- 15 -
10 医務・薬務	- 16 -

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動	- 20 -
2 健康啓発活動	- 21 -
3 歯科保健	- 22 -
4 母子保健	- 29 -
5 栄養・食生活対策	- 35 -
6 健康増進・がん対策	- 41 -
7 認知症疾患対策	- 43 -
8 精神保健福祉	- 46 -
9 感染症対策	- 52 -
10 難病対策	- 54 -
11 エイズ・性感染症予防	- 61 -
12 結核予防	- 62 -
13 肝臓疾患対策	- 65 -
14 原爆被爆者援護	- 66 -

第4章 安心できる暮らしを支える生活衛生

1 食品衛生	- 68 -
2 環境衛生営業施設等	- 72 -

3	生活環境施設	- 73 -
4	毒物劇物、麻薬取扱施設等	- 75 -
5	狂犬病予防関係	- 76 -

資 料

病床数・人口 10 万対病床数（病院のみ）の推移	- 78 -
医療施設数の推移	- 78 -
人口動態総覧（秦野市）その 1	- 79 -
人口動態総覧（秦野市）その 2	- 80 -
人口動態総覧（秦野市）その 3	- 81 -
人口動態総覧（伊勢原市）その 1	- 82 -
人口動態総覧（伊勢原市）その 2	- 83 -
人口動態総覧（伊勢原市）その 3	- 84 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）	- 85 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）	- 85 -
妊娠期間別出生数（秦野市）	- 86 -
妊娠期間別出生数（伊勢原市）	- 86 -
出生順位別出生数（秦野市）	- 87 -
出生順位別出生数（伊勢原市）	- 87 -
出生時の体重別出生数（秦野市）	- 88 -
出生時の体重別出生数（伊勢原市）	- 88 -
死亡数・死亡率（人口 10 万対）と主な死因（秦野市）・（男）	- 89 -
死亡数・死亡率（人口 10 万対）と主な死因（秦野市）・（女）	- 91 -
死亡数・死亡率（人口 10 万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）	- 93 -
死亡数・死亡率（人口 10 万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）	- 95 -
3 歳児歯科健診	- 97 -
3 歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移	- 100 -
3 歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移	- 100 -
3 歳児歯科健診における重症型（B 型+C 型）むし歯有病者の割合の推移	- 101 -
食中毒の発生状況	- 102 -
浄化槽設置基数の推移	- 102 -
主な環境衛生営業施設数の推移	- 103 -
職員研究発表	- 104 -
沿 革	- 105 -
歴代所長	- 106 -
組織機構（令和 6 年 4 月 1 日現在）	- 106 -
職員の配置状況（令和 6 年 4 月 1 日現在）	- 107 -
施設の状況	- 107 -
収入・支出の状況	- 108 -

<<凡例>>

- ・本書は、令和5年度の数値を記載しています。（原則として、令和6年3月31日現在）それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。
- ・表中で使用される一般的な記号の用途は、次のとおりです。
 - 「空欄」、「0」… 計数のない場合
 - 「※」、「＊」… 注記

第 1 章 管内の概況

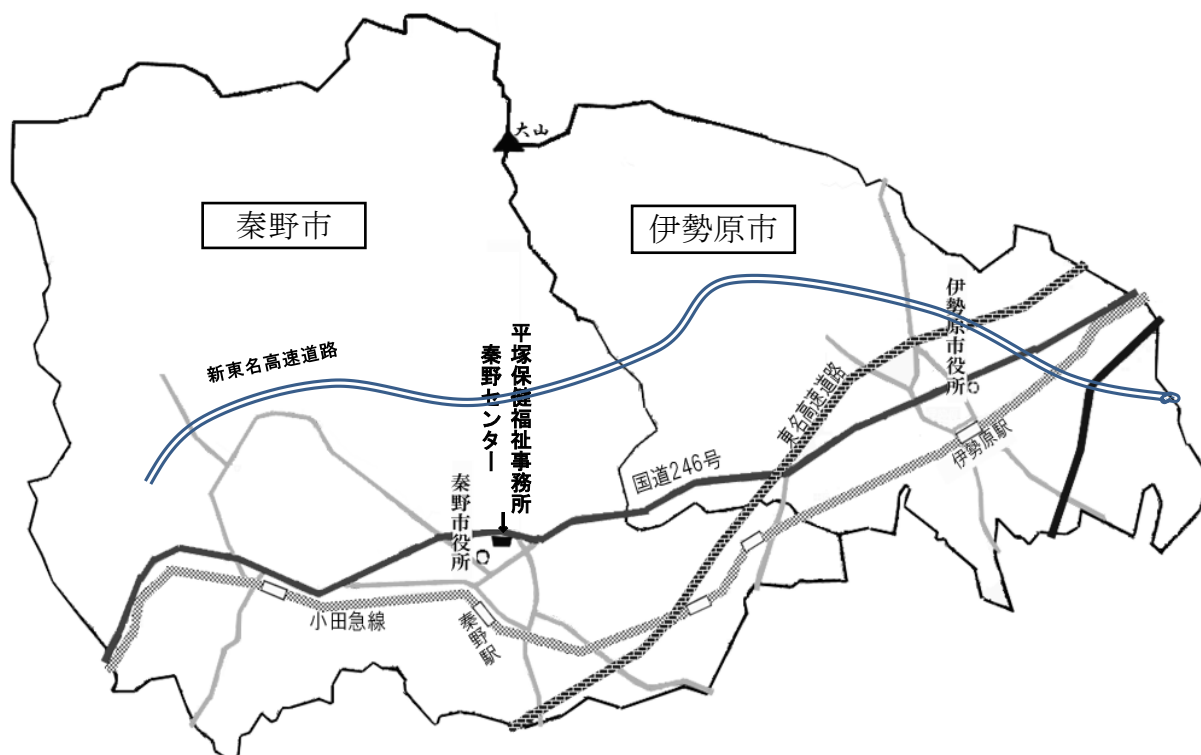
1 秦野市と伊勢原市の概況

当センターの管轄区域は、秦野市と伊勢原市です。

秦野市は北方にいわゆる丹沢山塊が連なり、南に渋沢丘陵が東西に走り、気候温暖な秦野盆地を形成しています。丹沢山塊から発する水無川と葛葉川は、金目川に合流し複合扇状地を作り、これが現在の中心市街地となっています。かつては、葉煙草、落花生の産地で知られていましたが、昭和 30 年代から工場の進出が相次ぎ、経済活動が著しく伸展し、農村型都市からの脱皮がはかられました。また、小田急電鉄小田原線の沿線には住宅の建設が目立ち、首都圏の中堅都市として発展しています。

伊勢原市は、古くから霊峰大山の門前町として栄え、史跡や文化財が多く残されています。さらに、近年は都市近郊農業にとどまらず、商業地帯や工業地帯も形成され、また、市の南西部や北東部には住宅団地が形成され、近郊都市としての性格を持つに至っています。

2 管内略図



※ 令和２年度国勢調査（県速報値）に基づく推計人口
（令和６年１月１日現在）

３ 人口・世帯数・面積

（令和６年１月１日現在）

区 分	世帯数 (世帯)	人口(人)			面積 (k m ²)	人口密度 (人／k m ²)	世帯当たり 人員(人)
		計	男	女			
秦野市	73,003	161,221	81,406	79,815	103.76	1,554	2.20
伊勢原市	47,157	101,474	51,353	50,121	55.56	1,826	2.15
管内計	120,160	262,695	132,759	129,936	159.32	1,648	2.18

（「神奈川県人口統計調査結果」より）

４ 世帯数・人口の推移

（令和６年１月１日現在）

秦野市	世帯数(世帯)	人口(人)
H26	71,458	168,732
27	69,908	167,350
28	70,388	166,577
29	70,936	166,064
30	71,496	165,396
R1	72,313	164,961
2	70,521	162,379
3	71,155	161,949
4	72,169	161,610
5	73,003	161,221

（令和６年１月１日現在）

伊勢原市	世帯数(世帯)	人口(人)
H26	42,775	101,039
27	43,117	101,519
28	43,643	101,812
29	44,331	102,143
30	45,109	102,404
R1	45,544	102,054
2	45,272	101,531
3	45,541	101,113
4	46,320	101,228
5	47,157	101,474

5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成

< 5歳階級別 >

(令和6年1月1日現在)

区 分		秦野市			伊勢原市		
		計	男	女	計	男	女
年少人口	0～4歳	4,167	2,117	2,050	3,322	1,640	1,538
	5～9歳	5,419	2,845	2,574	3,774	1,921	1,796
	10～14歳	6,565	3,412	3,153	4,041	2,005	1,989
生産年齢人口	15～19歳	7,446	3,823	3,623	4,408	2,274	2,177
	20～24歳	9,401	5,318	4,083	5,852	3,114	2,735
	25～29歳	7,563	4,211	3,352	5,808	3,371	2,668
	30～34歳	6,603	3,471	3,132	5,382	3,002	2,481
	35～39歳	7,716	4,035	3,681	5,605	2,944	2,565
	40～44歳	9,487	4,948	4,539	6,262	3,221	2,870
	45～49歳	11,426	5,923	5,503	7,620	3,779	3,542
	50～54歳	12,543	6,534	6,009	8,130	4,293	3,964
	55～59歳	10,904	5,668	5,236	6,723	3,716	3,329
	60～64歳	9,414	4,765	4,649	5,577	2,963	2,755
老年人口	65～69歳	9,717	4,729	4,988	5,302	2,612	2,615
	70～74歳	12,725	5,972	6,753	6,877	3,028	3,388
	75～79歳	11,350	5,346	6,004	5,776	2,778	3,170
	80～84歳	8,423	3,838	4,585	4,528	2,149	2,694
	85～89歳	4,555	1,822	2,733	2,690	1,137	1,679
	90～94歳	2,139	664	1,475	1,227	413	803
	95～99歳	645	128	517	371	83	319
	100歳以上	114	23	91	51	11	41
不詳		2,899	1,814	1,085	1,902	899	1,003
計		161,221	81,406	79,815	101,474	51,353	50,121

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より)

< 年齢3区分 >

(令和6年1月1日現在)

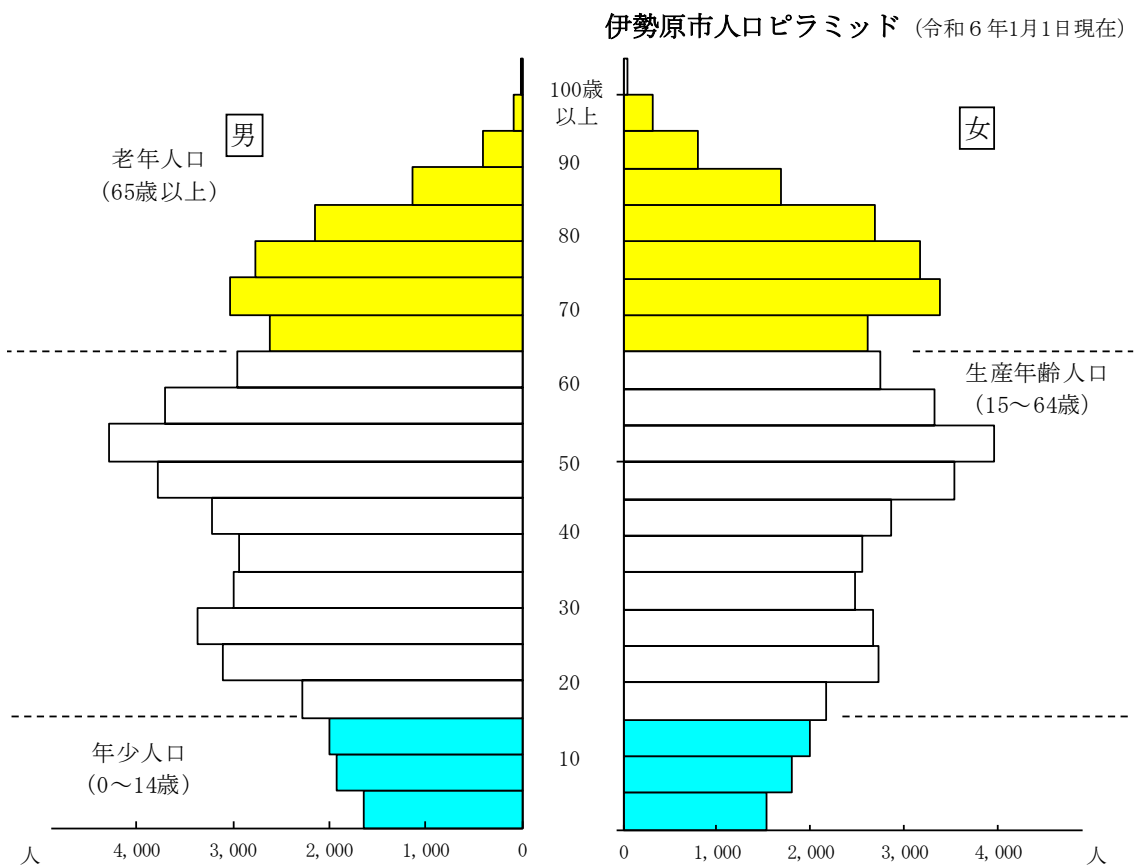
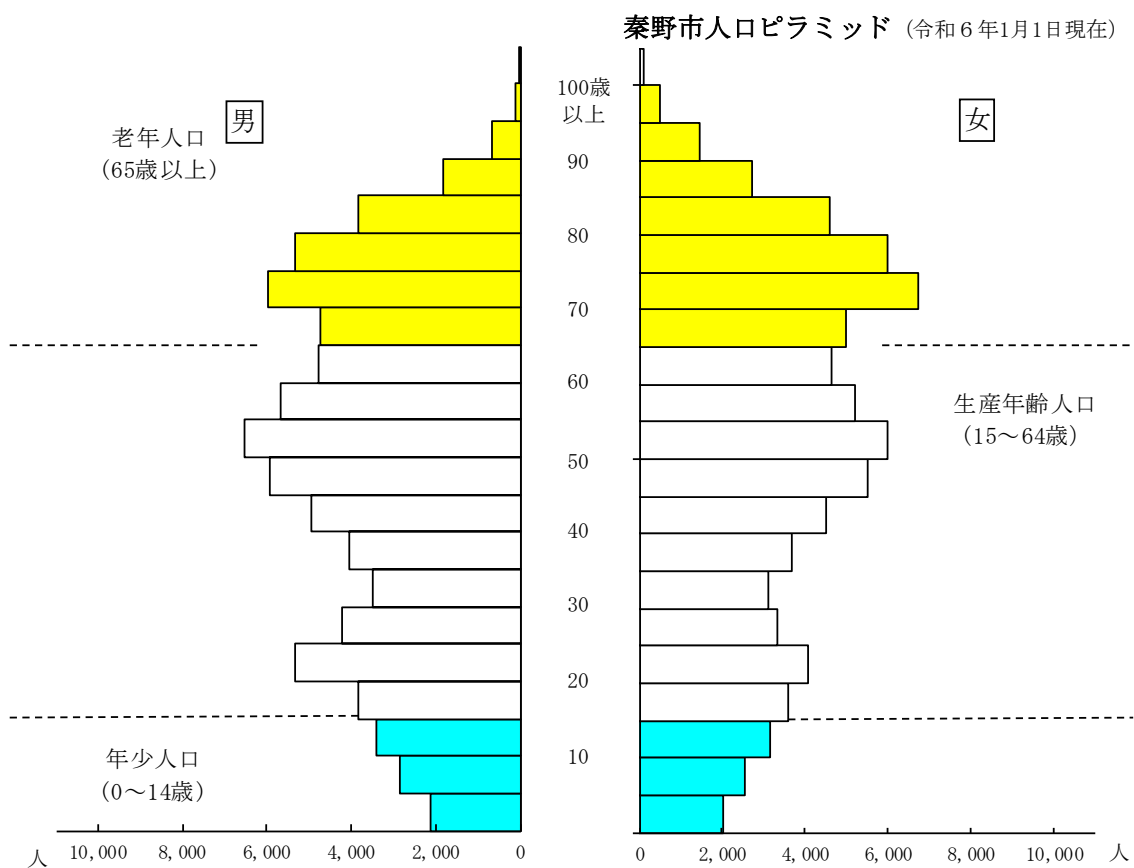
区 分	年少人口	率	生産年齢人口	率	老年人口	率
秦野市	16,151	10.0%	92,503	57.4%	49,668	30.8%
伊勢原市	11,137	11.0%	61,367	60.5%	26,822	26.4%
神奈川県	1,047,478	11.6%	5,640,059	62.6%	2,326,294	25.3%

< 年齢3区分年次推移 >

(令和6年1月1日現在)

区 分	秦野市			伊勢原市		
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
令和3年度	10.8%	58.2%	31.0%	11.4%	61.6%	27.0%
令和4年度	10.3%	57.3%	30.6%	11.0%	60.6%	26.5%
令和5年度	10.0%	57.4%	30.8%	11.0%	60.5%	26.4%

6 人口ピラミッド



7 保健・医療・福祉施設数

区分	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局	医薬品販売業※	あんま・はり・きゅう	柔道整復
令和3年度	12	165	136	4	112	59	185	67
令和4年度	12	164	131	6	119	61	199	66
令和5年度	11	168	132	6	123	55	204	70
秦野市	8	103	82	4	73	34	118	41
伊勢原市	3	65	50	2	50	21	86	29

※医薬品販売業は配置販売業を除く

(令和6年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）							
	居宅介護支援事業所	訪問介護事業所	訪問入浴介護事業所	訪問看護事業所	訪問リハビリテーション事業所	通所介護事業所	通所リハビリテーション事業所	福祉用具貸与事業所
令和3年度	—	47	4	25	3	41	7	13
令和4年度	—	48	4	26	4	41	7	11
令和5年度	—	50	4	30	5	43	7	11
秦野市	—	24	4	15	3	26	4	7
伊勢原市	—	26	0	15	2	17	3	4

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

※※平成30年4月より居宅介護支援事業所の指定権限が市町村へ移譲された

(令和6年3月31日現在)

区分	介護保険事業所（居宅系）					介護保険事業所（施設系）		
	特定福祉用具販売事業所	短期入所生活介護事業所	短期入所療養介護事業所（老健）	短期入所療養介護事業所（介医）	特定施設入居者生活介護事業所	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院
令和3年度	13	12	8	1	26	13	8	1
令和4年度	11	13	8	1	25	13	8	1
令和5年度	11	14	8	1	26	13	8	1
秦野市	7	8	5	1	14	7	5	1
伊勢原市	4	6	3	0	12	6	3	0

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

第 2 章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、各種委員会および協議会を実施しています。

保健福祉サービス連携調整会議各委員会、協議会

委員会等名	開催回数		内 容
	委員会	部 会	
難病対策地域協議会	1	1	55 ページ参照
母子保健委員会	1	2	29 ページ参照
地域食生活対策推進協議会	1	1	37 ページ参照
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1	0	22 ページ参照
地域精神保健福祉連絡協議会	1	3	46 ページ参照

2 地域保健医療福祉の推進

(1) 湘南西部地区保健医療福祉推進会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

「神奈川県保健医療計画」により定められた湘南西部地区二次保健医療圏（平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町）における、将来の医療提供体制の構築に向けた取組みの方向性を示す「地域医療構想」を推進するとともに、保健、医療、福祉に係る計画を着実に推進し、重要事項を協議するため、圏域内の医師会、歯科医師会、薬剤師会ほか関係団体及び行政機関等で構成する湘南西部地区保健医療福祉推進会議を開催しています。

また、この推進会議の下に、地域保健と職域保健における連携の推進について協議・検討を行うための地域・職域連携推進専門部会を設置しています。

区 分	開催日	内 容	場 所	出席者数
湘 南 西 部 地 区 保 健 医 療 福 祉 推 進 会 議	8 月 30 日	1 地域医療構想調整会議等の運営について 2 地域医療構想の進め方（2025 年に向けた対応方針）について 3 県保健医療計画の改定（基準病床数）について 4 経営強化プランについて 5 紹介受診重点医療機関について 6 地域医療支援病院の承認について	Web 開催	29
	10 月 18 日	1 第 8 次医療計画素案たたき台について 2 医療と介護の一体的な体制整備について 3 基準病床数について 4 地域医療支援病院における管理者の責務について	Web 開催	29
	1 月 23 日	1 第 8 次医療計画素案について 2 第 8 次計画における基準病床数の検討について 3 紹介受診重点医療機関の公表について 4 2025 年の医療提供体制の検討について	Web 開催	29
地域・職域 連 携 推 進 専 門 部 会	3 月 12 日	1 湘南西部地区地域・職域連携推進専門部会について 2 湘南西部地区における健康課題について 3 各機関の取組と今後の計画について	Web 開催	17

(2) 地域医療連携の推進

ア 地域・職域連携推進事業

二次保健医療圏域における地域保健と職域保健を担う組織の有機的連携により、働く世代の健康を向上させ、生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域・職域連携推進事業を実施しました。

神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における講話

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
6 月 30 日	職域における歯科保健対策	労務安全衛生協会平塚支部会員の事業所	秦野商工会議所	24
7 月 21 日			伊勢原工業団地協同鈴川会館	24

神奈川労務安全衛生協会平塚支部新入者安全衛生教育講話

内容は、39 ページ参照

管内企業における健康づくりの取組支援健康教育

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
9 月 27 日	生活習慣病に関する講話 肺年齢測定	管内事業所従業員	管内事業所	1 社 9 名

地域・職域ネットワーク ～秦野・伊勢原で働く人の健康と安全を考える会～

開催日	内 容	対 象	実施方法	参加者数
5 月 17 日	1 新型コロナウイルス感染症 5 類化に伴う行政対応の変更等、当センターからの情報提供 2 事業場における取組状況と課題 3 事業場ごとの対応と課題に関するディスカッション 4 熱中症に関する情報提供 5 2023 年度スケジュールについての説明と意見収集	当センター管轄地区（秦野市・伊勢原市）の経営者、事業所の人事・労務・健康管理担当者、行政等関係機関の職員等	Web 及び 対面開催	27
7 月 12 日	1 職場におけるがん対策 2 市町村がん検診 3 かながわ治療と仕事の両立推進企業がん防災マニュアル がんから会社を守るセミナー 4 事業場ごとの対応と課題に関するディスカッション		Web 及び 対面開催	21
9 月 13 日	1 職業性ストレスと過重労働の背景にある疲労蓄積について ～疲労蓄積度自己診断チェックリストをやってみよう～ 2 関係機関の取組紹介、ワンポイントアドバイス 3 「我が社の取り組み」意見交換		Web 及び 対面開催	22
11 月 8 日	1 ボディワークとメンタルヘルスケア 2 「我が社のメンタルヘルス対策の現状と今後の展望」意見交換 3 各自治体におけるメンタルヘルス対策に関する情報提供		Web 及び 対面開催	25
2 月 14 日	1 働く世代の生活習慣病の現状について～地域の診療から感じていること～ 2 スマート和食による地域・職域の健康づくり支援		Web 及び 対面開催	32

イ 在宅医療・地域包括ケア推進事業

保健・医療・福祉との連携・協働体制の整備を図るため、在宅医療・地域包括ケア推進事業を実施しました。

地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会

開催日	内 容	場 所	参加者数
2 月 29 日	1 在宅医療の地域診断について 2 秦野センター保健福祉サービス連携調整会議について 3 秦野・伊勢原地域における在宅医療・介護連携推進に関する取組み状況について 4 medical B.I.G. net システムについて	Web 開催	17

(3) 湘南西部地域災害医療対策会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

神奈川県医療救護計画に基づき、災害時医療救護に関する活動、訓練等のあり方の検討を行うため、地域災害医療コーディネーター会議を開催しました。

湘南西部地域災害医療コーディネーター会議

開催日	内 容	場 所	出席者数
3 月 18 日	議題 (1) 神奈川県の保健医療救護体制について (2) 令和 6 年能登半島地震への派遣報告 (3) 平塚保健福祉事務所の令和 5 年度の取組み (4) 当センターの令和 5 年度の取組み (5) EMIS 操作ルールの再確認 (6) 今後の本会議への意見	Web 会議	20

3 保健衛生関係表彰

保健衛生の推進に功労のあった個人及び施設等に対して表彰を行いました。

開 催 日 令和 5 年 11 月 2 日

場 所 伊勢原市民文化会館小ホール

所長表彰 保健衛生功労者 11 名

保健衛生優良施設 2 施設

献血推進功労者 2 団体

* 神奈川県公衆衛生協会秦野伊勢原支部長表彰、秦野伊勢原食品衛生協会会長表彰
及び秦野・伊勢原生活衛生協会会長表彰と同時に開催しました。

4 衛生統計調査

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料を得るために各種統計調査を実施しています。

調 査 名	調査基準日	対象地区数等
国民生活基礎調査	6 月 1 日	秦野市内 2 地区

地域保健・健康増進事業報告（年度報）／医療施設動態調査（月報）／人口動態調査（月報）／病院報告（月報）／衛生行政報告例（年度報・隔年報）

5 介護保険

平成26年度から事務は平塚保健福祉事務所で行うことになりました。例年当センターでは介護給付対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、専門職が指定介護保険事業者等に対し指導を行っています。令和5年度は8事業所実施しました。

(1) 居宅系事業所（指定介護予防事業所を併設している場合は同時実施）

区 分	運営指導
指定訪問介護事業所	0
指定訪問入浴介護事業所	0
指定訪問看護事業所	2
指定訪問リハビリテーション事業所	0
指定通所介護事業所	0
指定通所リハビリテーション事業所	0
指定短期入所生活介護事業所	0
指定短期入所療養介護事業所	0
指定特定施設入居者生活介護事業所	3
指定福祉用具貸与事業所	0
指定特定福祉用具販売事業所	0
小 計	5

(2) 施設系事業所

区 分	運営指導
介護医療院	0
指定介護老人福祉施設	1
介護老人保健施設	2
小 計	3

(3) 全事業所

区 分	運営指導
合 計	8

6 福祉資金の貸付及び給付事業

(1) 母子父子寡婦福祉資金等の貸付

母子父子寡婦家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸付を行いました。

区 分		事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養	計
秦 野 市	母子	0	0	1	0	0	0	0	0	3	12	1	0	0	17
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢原市	母子	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	5
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	母子	0	0	1	0	0	0	0	1	5	14	1	0	0	22
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「母子」とは「母子・父子福祉資金」、「寡婦」とは「寡婦福祉資金」の略です。

7 献血

管内の献血車の配車調整を行っています。

	献血人数(人)	数量(リットル)
秦 野 市	3,693	1443.8
伊勢原市	1,308	493.2
計	5,001	1,937.0

※目標数量：1,757.4リットル

8 人材育成

保健福祉等の人材育成のために各種研修・実習を実施しています。

(1) 保健福祉人材育成一覧 *研修の詳細については、各事業の欄を参照

区分	名 称	対 象	担当課
主 催	保健医療福祉系実習生受入れ	保健医療福祉の仕事を目指す学生・実習生	管理企画課
	管内保健師研修会	センター及び管内市保健師	管理企画課
	オーラルフレイル健口推進員育成研修	オーラルフレイル健口推進員	保健福祉課
	食育推進研修(地域保健活動推進研修)	食育及び栄養・食生活対策に携わる保健・医療・福祉・学校等関係者	保健福祉課
	食生活改善推進団体育成	食生活改善推進員	保健福祉課
	認知症疾患専門職派遣事業事例検討会	地域包括支援センター職員	保健予防課
	自殺対策ゲートキーパー研修	学生、教員等	保健予防課
	難病患者保健福祉従事者研修会	保健福祉医療従事者等	保健予防課
	結核医療従事者研修会	結核医療機関の医師等	保健予防課
	食品衛生指導員研修会	食品衛生指導員	食品衛生課

(2) 保健衛生研修(平塚保健福祉事務所と共催)

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
10月23日	講話：信頼される支援者になろう～初対面の関係性の作り方から支援者自身の感情コントロールまで～グループワーク	訪問心理相談室みうら/心身障害児総合医療センター臨床心理士/公認心理師 三浦 幸子 氏	平塚保健福祉事務所	36

(3) 実習生指導

各養成施設からの依頼により、それぞれの目的に沿って指導しました。

ア 合同セミナー・オリエンテーション(Web開催)

区分	保健師学生	看護学生	栄養学生	歯科衛生士学生	計
学校数	3	4	3	1	11
人数	6	36	12	5	59

イ 臨地実習

区分	保健師学生	栄養学生	歯科衛生士学生	計
学校数	4	3	1	8
実習期間	12週	4週	2日	-
人数	8	11	5	24

9 免許等取扱事務

(1) 医療従事者関係

区分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	そ の 他	総 計
新 規	25	0	19	14	4	114	10	3	21	4	10	0	11	14	1	2	252
籍訂正	6	0	14	10	2	79	9	2	11	0	6	0	5	5	1	0	150
再交付	0	1	1	0	0	11	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	18
返 納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
抹 消	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	35	1	34	24	6	204	19	5	34	4	16	0	18	20	2	2	424

(2) 環境衛生関係

区 分	免許申請	書換・訂正	再交付	合格証明交付
クリーニング師	0	0	0	0

(3) 薬事衛生関係

区 分	新規申請	継続申請	廃止・返納
麻薬取扱者	109	357	418

(4) 食品衛生関係

区 分	免許申請	書換・訂正	再交付
ふぐ包丁師	0	0	0
製菓衛生師	3	0	0
調理師	31	7	10
計	34	7	10

10 医務・薬務

高齢化社会の進展に伴い、「医薬分業制度」等、医療及び薬事の充実が求められているところですが、医療法に基づく立入検査や薬事監視、検査等の実施を通して、適正な医療、医薬品等の安全性・有効性・品質の確保に努めています。

(1) 医療法第25条第1項に基づく立入検査実施状況

例年、管内11病院及び有床診療所、特定眼科診療所並びに人工透析施設を有する診療所について、医療安全管理体制、院内感染対策のほか、診療録や医療法の手続き等に係る検査を行い適正な医療の確保に努めました。

区分	実施数	指導結果		
		文書指摘	文書指導	口頭指導
病院	11	0	1	9
診療所	6	0	1	7

(2) 医療施設数等

ア 医療施設等数・人口10万対医療施設数（市別）

種別 区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	8	5.6	103	63.9	82	50.9	4	2.5	118	73.2	41	25.4	20	12.4	1	0.6
伊勢原市	3	3.0	65	64.1	50	49.3	2	2.0	86	84.8	29	28.6	10	9.9	1	1.0
計	11	4.2	168	64.0	132	50.2	6	2.3	204	77.7	70	26.7	30	11.4	2	0.8

イ 医療施設等数・人口10万対医療施設数推移（年次別）

種別 年度	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
令和3年度	12	4.5	167	63.3	136	51.5	6	2.3	189	71.6	66	25.0	30	11.4	2	0.8
令和4年度	12	4.6	164	62.4	131	49.8	6	2.3	199	75.7	66	25.1	29	11.0	2	0.8
令和5年度	11	4.2	168	64.0	132	50.2	6	2.3	204	77.7	70	26.7	30	11.4	2	0.8

ウ 病床数・人口10万対病床数（市別）

種別 区分	病 院												一般診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
秦野市	854	530	359	223	899	558	0	0	30	19	2,142	1,329	40	25	2,142	1,353
伊勢原市	1,154	1,137	202	199	0	0	0	0	0	0	1,356	1,336	47	46	1,403	1,383
計	2,008	764	561	214	899	342	0	0	30	11	3,498	1,332	87	33	3,585	1,365

エ 病床数・人口 10 万対病床数推移（年次別）

種別 年度	病 院												一般 診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計					
	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対
令和3年度	2,048	775	567	215	901	341	0	0	50	19	3,566	1,351	74	28	3,640	1,379
令和4年度	2,048	779	567	216	901	343	0	0	50	19	3,566	1,357	74	28	3,640	1,385
令和5年度	2,008	764	561	214	899	342	0	0	30	11	3,498	1,332	87	33	3,585	1,365

（３）医療関係許可等取扱い件数

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	X線 装置	助産所	あんま・ はり・き ゅう	柔道 整復	歯科 技工所	放射性 同位元 素届
許可 申請	開設	0	24	4	－	0	－	－	－	
	使用	10	1	0	－	0	－	－	－	
	変更	22	12	2	－	0	－	－	－	
届出	開設・ 設置	0	20	4	40	0	7	7	1	
	変更	3	36	5	13	0	17	14	0	
	休廃止	1	20	6	35	0	2	3	1	
計		36	113	21	88	0	26	24	2	2

（４）医療従事者数・人口 10 万対医療従事者数

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

種別 区分	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対	数	10 万対
秦 野 市	215	133.4	113	70.1	301	186.7	49	30.4	13	8.1	1,307	810.7	143	88.7
伊勢原市	742	731.2	97	95.6	359	353.8	48	47.3	72	71.0	1,811	1,784.7	71	70.0
計	957	364.3	210	79.9	660	251.2	97	36.9	85	32.4	3,118	1,186.9	214	81.5

（５）薬局・医薬品販売業等施設数及び監視実施状況

区 分		薬局	薬局製 造販売 医薬品 製造販 売業	薬局製 造販売 医薬品 製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療等 製品販売業	計
					店舗	卸売	高度 管理	管理		
施設数	秦野市	73	2	2	34	3	83	294	0	491
	伊勢原市	50	2	2	21	6	51	231	1	364
	計	123	4	4	55	9	134	525	1	855
監視数	立入検査	33	2	2	16	2	35	64	0	154
	違反件数	0	1	1	0	0	0	0	0	2

(6) 薬局・医薬品販売業等許可申請・届出取扱い件数

区 分	薬局	薬局製造 販売医薬 品製造販 売業	薬局製造 販売医薬 品製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療 等製品販 売業	計
				店舗	卸売	高度管理	管理		
新規許可申請・届出	9	0	0	6	0	11	36	0	62
更新許可申請	15	1	1	2	2	9		0	30
変更届	432	0	0	182	9	109	150	2	884
廃止届	7	1	1	3	0	4	21	0	37

(7) 地域連携薬局の申請件数

区 分	地域連携薬局	専門医療機関 連携薬局
新規申請	3	1
更新申請	4	1

(8) 医薬品製造業施設数及び監視実施状況

区 分		医薬品※ 製造業	医薬部外品 製造業	化粧品 製造業	医療機器 修理業	計
施設数	秦野市	1	8	11	3	23
	伊勢原市	1	2	4	3	10
	計	2	10	15	6	33
監 視 数		1	4	4	0	9

※GMP 適用製造所及び体外診断用医薬品製造業を除く

第 3 章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動

(1) 地域保健師業務連絡会議

保健師が主体となって行う対人保健事業について、県及び秦野・伊勢原両市が相互に共有し、住民への行政効果の向上を図るとともに、保健師活動の効率的な事業の推進および保健師の資質の向上を期するために開催します。

開催日	内 容	場 所	参加者数
8月4日	1 令和4年度保健師活動報告 2 令和5年度保健師活動計画 3 令和5年度保健師等配置状況について 4 令和5年度当センター保健師関連研修及び人材育成・確保事業について 講話 保健師の人材育成・確保について ～統括保健師の役割とは～ 講師 県医療保険課長 津島 志津子 氏	当センター	25

(2) 管内保健師研修会

保健師の資質向上のために研修会を開催しています。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
7月27日	講義 地域診断とは？ グループワーク	当センター管理企画課 保健師	当センター	12
9月12日	講義 ナッジ理論を活用した効果的な通知文やリーフレットの作成 グループワーク	県のち未来戦略本部 未来創生グループ職員		24
2月2日	1 発災直後からの市保健師の活動 2 令和6年能登半島地震における保健師派遣報告	1 熱海市健康づくり課長 佐藤 真由美 氏 2 当センター管理企画課 保健師		27
*2月29日	講義 記録の書き方 グループワーク	創価大学看護学部教授 藤田 美江 氏	平塚保健福祉事務所	21

*平塚保健福祉事務所と共催

(3) 家庭訪問

保健師が在宅療養を支援するため、疾病回復への援助、関係機関との調整を行うほか、疾病予防、健康の保持増進を目的として家庭訪問を実施しました。

項目	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害					生活習慣病		難 病	小児特定				その 他の 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	計
				1 歳 未 満	6 歳 以下	1 8 歳 以下	3 9 歳 以下	4 0 歳 以上	3 9 歳 以下	4 0 歳 以上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	1 8 歳 未 満	1 8 歳 以上		1 歳 未 満	1 歳 以上			
数	2	130	23	0	0	0	0	0	0	0	65	5	25	6	0	0	0	0	0	0	256

(4) 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他
面接	19	68	1	32	0	0	0	53	231	0	0	1	0	1	4	0	0	0	0
電話	225	576	28	176	4	0	1	365	402	0	2	4	0	14	0	8	5	8	11
文書	1	18	0	7	0	0	0	15	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	245	662	29	215	4	0	1	433	636	0	2	5	0	15	4	8	5	8	11

(5) 管内保健師配置数の推移

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
管内人口 (4月1日現在)	秦野市	161,949	161,610	161,221
	伊勢原市	101,113	101,228	101,474
保健師配置数 (6月1日現在)	秦野センター	13	12	12
	秦野市	23	26	26
	伊勢原市	17	15	17
	計	53	53	55
保健師1人当たり人口		4,963	4,959	4,776

2 健康啓発活動

健康づくり運動の推進のために、地域住民へ保健福祉事務所の事業紹介を行うとともに、各種講習会を開催しています。

(1) 保健福祉事務所案内、ホームページ

保健福祉事務所で行う事業等を掲載した「平塚保健福祉事務所秦野センターのごあんない」を作成し、秦野、伊勢原両市役所及び当センターの窓口で配布しました。

また、平成12年度からホームページでも事業等のお知らせをしています。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

ア 教育

禁煙希望者、職域、学校及び行政機関者を対象に教育(講演会)を実施していますが、令和5年度は、依頼がなかったため、実施しませんでした。

イ その他

開催日	内 容	対象者	場 所
5月31日～ 6月6日	禁煙週間イベント ①リーフレット、参考文献配架 ②ポスター掲示	一般住民	当センター

3 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、係る事項について関係者が協議し、効果的かつ円滑な推進を図るために「歯及び口腔の健康づくり推進委員会及び部会」を開催、管内関係機関等と情報を共有しています。

また、う蝕多発傾向にある幼児の予防対策、障がい児等への摂食機能発達支援、在宅療養者の訪問口腔ケアを行っています。

さらに、関係機関・団体等と連携して、医療・保健・福祉・学校関係者を対象とした人材育成研修や、オーラルフレイル健口推進員の歯及び口腔の健康づくり活動に関する支援を行っています。

(1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催日	内 容	実施方法	出席者数
2 月 27 日	1 議題 (1) 令和 5 年度当センターにおける歯科保健事業について (2) 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進員計画における管内の歯科保健状況について (3) オーラルフレイル健口推進員養成事業の現状と今後の展開について (4) 令和 6 年度歯科保健事業等について 2 歯科講話 「歯科保健における EBM (Evidence-Based Medicine)」 講師：鶴本 明久 氏	Web 開催	9

(2) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

秦野伊勢原歯科医師会と共催で研修会を開催しました。

開催日時	内 容	実施方法	参加者数
11 月 15 日	「大規模災害時における歯科保健医療救護活動～命を支える歯科支援～」 講師：岩手県歯科医師会 専務理事 大黒 英貴 氏	ハイブリッド開催（対面と Zoom によるライブ配信）	対面 23 オンライン 29 計 52

(3) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市の事業（1歳6か月児健診、2歳児歯科健診等）と連携し、重度う蝕傾向にある幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、予防処置を行いました。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

年 度	開設 回数	受診者数			予防処置件数(延べ)		
		初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化 ジアミン銀	計
令和3年度	32	61	96	157	122	22	144
令和4年度	29	55	134	189	152	20	172
令和5年度	30	44	97	141	122	12	134

イ 初診者の把握経路

区 分	市 事 業					保健福祉 事務所事業	計
	歯科教室	1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他		
秦 野 市	0	0	9	0	0	0	9
伊勢原市	0	12	14	0	6	1	33
管外市町村※	0	0	0	0	0	2	2
計	0	12	23	0	6	3	44

※他の保健福祉事務所・センターからの依頼により受入れ。

ウ 初診者のう蝕り患状況及びリスク要因（管外市町村受診児は除く）

区分	把握経路	受診者数	う蝕り患状況			リスク要因（複数該当あり）※1				
			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし	卒乳完了の遅れ	リスク食品 頻回摂取	リスク飲料 頻回摂取	口含み 就寝等の習慣	その他 (※2)
秦野市	1歳6か月児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	2歳児歯科健診	9	4 44.4%	3 33.3%	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	3 33.3%	0 0%	4
	3歳6か月児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	その他	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	保健福祉 事務所事業	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	計	9	4 44.4%	3 33.3%	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	3 33.3%	0 0%	4
伊勢原市	1歳6か月児健診	12	1 8.3%	3 25.0%	8 66.7%	5 41.7%	1 8.3%	3 25.0%	0 0%	8
	2歳児歯科健診	14	4 28.6%	6 42.9%	4 28.6%	5 35.7%	2 14.3%	7 50.0%	0 0%	11
	3歳児健診	0	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	その他	6	0 0%	1 16.7%	5 83.3%	2 33.3%	0 0%	1 16.7%	0 0%	5
	保健福祉 事務所事業	1	0 0%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0
	計	33	5 15.2%	11 33.3%	17 51.5%	12 36.4%	3 9.1%	11 33.3%	0 0%	24
総計		42	9 21.4%	14 33.3%	19 45.2%	13 31.0%	5 11.9%	14 33.3%	0 0%	28

※1 下段は受診者に対する割合のため、合計が100%にならない場合があります。

※2 その他：口腔清掃習慣(-)、歯垢付着(++)、歯牙形成不全、癒合歯等。合計値のため、割合の算出はせず。

(4) 障害児者等歯科保健事業

心身に障がいをもつ幼児等を対象に、歯科検診・保健指導・予防処置を実施し、さらに、多職種（歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）と連携し摂食機能発達相談を行いました。

ア 実施状況

年 度	開設回数	受診者延べ人数 (実人数)	実施内容内訳（延べ人数）		
			歯科検診	予防処置	摂食えん下指導
令和3年度	3	3(1)	3	3	0
令和4年度	6	6(4)	5	4	2
令和5年度	8	9(4)	9	7	0

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6歳以下	7～19歳	20歳以上	計
初 診	3	0	0	3
再 診	3	3	0	6

ウ 摂食機能発達相談(再掲)

開設回数	実施延べ人数（実人数）
0	0(0)

(5) 歯周病予防対策事業

歯間清掃用具の正しい使用法について指導を行い、歯の健康づくりに重要なセルフケアの推進を図りました。

対象	回数	参加者数
歯科相談事業参加者	21	44
学生実習参加者	2	51
出前講座参加者	2	12
計	25	107

(6) 歯の健康づくり事業

子どもから高齢者までの全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行い、口腔機能の維持向上をはじめとした、県民の主体的な歯及び口腔の健康づくりを推進しました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不特定	総計
普及人数	121	0	187	12	0	0	320

(7) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

訪問による口腔ケア及び口腔機能発達支援を行いました。

ア 訪問状況

訪問者数(摂食えん下指導数)						従事者数	
6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	計	歯科医師	歯科衛生士
7(2)	1(0)	0	0	1(0)	9(2)	9	7

イ 疾患別訪問状況

() 内は実数

区分	慢性疾患児	特定疾患者	認知症 高齢者	脳血管疾患 後遺症	その他	計
秦野市	5(5)	1(1)	0	0	0	6(6)
伊勢原市	2(2)	0	0	0	1(1)	3(3)
計	7(7)	1(1)	0	0	1(1)	9(9)

(8) 歯科健康教育

地域からの依頼等に応じて歯科健康教育を実施しました。

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
6月22日	歯みがきについて	子育てサロン参加者	鶴巻地区 子育てサロ ン	14
6月30日	職域における歯科保健対策	労務・安全衛生担当 者	秦野市商工 会議所	25
7月21日	職域における歯科保健対策	労務・安全衛生担当 者	鈴川会館	25
9月12日	口腔ケアと健康 ※同じ内容を2回実施	シニア&高齢者サロ ン参加者	鶴巻地区 シニア&高 齢者サロン	12
4月28日 5月26日 6月23日 8月25日 9月22日 10月27日 11月17日 12月15日 1月19日 3月15日	・口腔観察 ・歯科健康教育 ・歯みがき指導 (平塚保健福祉事務所と共催)	平塚児童相談所 一時保護所入所の幼 児・学童・生徒	平塚児童相 談所一時保 護所内	延べ人数 253 内訳 幼児 66 学童・生徒 187

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

歯科医師会、市等関係機関と連携し、「家庭内フッ化物洗口」の普及啓発を図るため、リーフレットの配布及び説明を行いました。

区 分	回数	参加者数
歯と口の健康週間事業	1	70

(10) 人材の育成

地域で活動する保健・医療・福祉・学校等の関係者を対象に研修等を行いました。

開催日	内 容 ・ 講 師	対象	場 所	参加者数
10月19日 3月27日	秦野伊勢原地区歯科衛生士会 定例会・総会における助言・指導	歯科衛生士会会員	伊勢原シティ プラザ	14
3月12日	特定給食施設等講習会【再掲】 「摂食・嚥下の機能について」 (講義・実習) 講師：当センター歯科医師	管理者、管理栄養士・栄養士、栄養教諭、学校栄養職員、調理師等	当センター	18 (*1)
3月22日	乳幼児及び障がい児の摂食嚥下機能発達に関する研修会 「食べ方が気になるお子さんへの支援について」 講師：昭和大学歯学部 内海 明美氏（歯科医師）	乳幼児及び障がい児の保育、療育に携わる職員等(*2)	Web 開催	32

*1 当センター歯科医師が講師のため、歯科保健では平塚保健福祉事務所管内参加者も含めました。

*2 保育士、幼稚園教諭、養護教諭、看護師、保健師、管理栄養士、栄養士、歯科医師、歯科衛生士等

(11) オーラルフレイル健口推進員養成事業

歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するオーラルフレイル健口推進員が円滑に活動できるよう育成研修及び活動支援を行いました。

ア 育成研修

(ア) 1～10期生対象

開催日時	内 容 ・ 講 師	場 所	参加者数
10月6日	・ 栄養士によるミニ健康講話 講師：当センター 管理栄養士 ・ 運動のプロから学ぶ 健口体操の見せ方・伝え方 講師：健康運動指導士 原 眞奈美 氏	伊勢原シティプラザ	21 聴講者 2 計 23

(イ) 9・10 期生対象 ※新規生（令和4年度養成研修受講者）対象研修

開催日時	内 容	場 所	参加者数
5 月 24 日	第 2 回（3 日コースの 2 日目） ○健口体操の復習 ○かながわ健口体操の演習	当センター	4
5 月 25 日	○作成した媒体を用いての舌体操の演習 ○オーラルフレイル健口推進員の活動について（全体ディスカッション）	伊勢原シティプラザ	2
7 月 12 日	第 3 回（3 日コースの 3 日目） ○保健師からのミニ講話 ・気をつけよう！熱中症 ・がん検診のススメ	当センター	5
7 月 14 日	○健口体操の復習 ○秦野伊勢原地区推進員による健口体操の実演と交流		3

※9 期生について：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新規生対象の育成研修の第 3 回目を中止にしたので、今回の研修対象としました。

(ウ) 11 期生対象 ※新規生（令和5年度養成研修受講者）対象研修

開催日時	内 容	場 所	参加者数
12 月 21 日	第 1 回（3 日コースの 1 日目） ○歯及び口腔の健康づくり推進条例とオーラルフレイル健口推進員の役割について ○講話「お口の機能について」 ○お口の健口手帳の活用方法について ○健口体操の基本 ○媒体の作成 （舌体操用パネルを作ろう！）	当センター	6
2 月 29 日	第 2 回（3 日コースの 2 日目） ○健口体操：基本編の復習と応用編の説明 ○かながわ健口体操の動作確認 ○健口体操の実践（相互練習）	伊勢原シティプラザ	6
3 月 21 日	第 3 回（3 日コースの 3 日目） ○自分のお口の健康観察を確認しよう！ ○健口体操の実践（相互練習）・発表 ○オーラルフレイル健口推進員の活動について（全体ディスカッション） ○活動報告について ○実践！かながわ健口体操	当センター	6

イ 活動支援

支援回数 6回 支援した推進員数 延べ29人

主な支援内容

- ・ミニサロン等における健口体操の実演に対する助言指導
- ・イベントでの活動における事前打合せと練習、活動当日の助言指導

4 母子保健

専門的なかかわりが必要とされる慢性疾病児・保護者等に対して、訪問指導や各種教室等により支援を行うとともに、小児慢性特定疾病にかかった児童等の医療費の助成を行っています。

また、管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるよう、母子保健委員会において事業の課題検討や分析評価を行い、母子保健施策の充実強化を図っています。

(1) 母子保健委員会・部会

ア 母子保健委員会

開催日	内 容	場 所	参加者数
2月7日	1 令和5年度母子保健委員会・部会実施状況について ・小児慢性特定疾病対策部会 ・周産期検討部会 2 令和6年度母子保健委員会・部会計画(案)について	当センター	19

イ 部会

(ア) 小児慢性特定疾病対策部会…小児慢性特定疾病児の支援体制作り

開催日	内 容	場 所	参加者数
11月1日	1 令和5年度小児慢性特定疾病医療費助成申請状況 更新時アンケート・面談結果 2 小児慢性特定疾病児への支援内容と課題 3 医療的ケア児等コーディネーター事業と「たすかりま つぷ」	当センター	22

(イ) 周産期検討部会…児童虐待予防に向けた妊娠中からの切れ目のない支援

開催日	内 容	場 所	出席者数
12月5日	1 今年度の当所取組 2 精神科医療機関・クリニック、訪問看護ステーション におけるアンケートやヒアリング調査結果から見えて きた課題 3 次年度の取組について	当センター	18

(2) 養育支援事業

ア 訪問指導

療育訪問も含め、延36回(実18名)に家庭訪問を行いました。

イ 集団指導

医療的ケア児や慢性的な疾患を抱えながら地域で生活している児や家族に対して、仲間づくりや情報交換の場として講演や交流会を開催しました。

(ア) 保護者向け講演会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
8 月 24 日	1 型糖尿病～病気の理解と自己管理について	秦野赤十字病院 小児科副部長 兵頭 裕美 氏	当センター	22

(イ) 家族会(地区組織活動)支援/医療的ケア児交流会

開催日	内 容	場 所	参加者数
6 月 8 日	「集まろう～医療的ケア児の家族交流会」 情報交換と交流	当センター	11
10 月 3 日	「発達を促す姿勢とあそび」 実技と講話、交流	秦野市保健福祉センター	20
11 月 8 日	「ケアが必要な子どもの災害対策について」 ※OHANA の会（障害児親の会）と共催	当センター	8

ウ 養育困難事例検討会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
3 月 18 日	周産期検討部会従事者研修 「妊娠期から育児期のメンタルヘルス～精神疾患の理解と対応のポイント～」	医療法人財団青山会 みくるべ病院 院長 岡崎 有恆 氏	当センター	34

エ 療育体制整備

(ア) 訪問看護ステーションアンケート調査

管内の訪問看護ステーションにおける医療的ケア児への支援の状況及び、課題を把握することで、支援ニーズを明らかにするとともに支援体制の構築を目指して実施しました。26事業所にアンケート調査票を送付し、21事業所から回答が得られました。

(イ) 訪問看護ステーション情報交換会

医療的ケア児等への訪問支援を行う訪問看護ステーションの支援体制の充実を図るため、訪問看護ステーション間の連携の強化と看護技術等知識習得を目的に、情報交換会を行いました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
7 月 25 日	1 講演 「家庭医目線の『地域連携方法』」 湘南伊勢原クリニック 院長 阿部 智史 氏 2 情報共有・情報交換	Web 開催	26
3 月 13 日	1 事例紹介 2 訪問看護師の情報共有・交換	当センター	20

(ウ) 管内母子保健担当者会議

各所の母子保健事業の実施評価、今後の対策について意見交換を行い、連携を深めました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
6 月 26 日	1 当センター母子歯科保健事業の実施状況、実施計画 2 令和 5 年度の母子保健事業の実施計画 3 情報交換・情報共有	当センター	11

(エ) 各市教育局委員会との情報交換会

小児慢性特定疾病児や医療的ケア児がスムーズに就学できるように、各市教育局委員会と就学支援に関する情報交換会を毎年実施しており、令和 5 年度も秦野市・伊勢原市 1 回ずつ計 2 回実施しました。

(3) 性と健康の相談センター事業

令和 3 年 2 月に閣議決定された「成育基本方針」を踏まえ、令和 4 年度から「性と健康の相談支援センター」を設置しました。プレコンセプションケアを含めた、男女を問わず、性と生殖に関する健康支援を総合的に推進するため、電話・面接相談等により、保健指導及び健康教育を行いました。

ア 健康相談事業

(ア) 思春期相談

	相談方法		相談者			事後指導						
	面接	電話	本人	父母	その他	面接 継続	電話 継続	訪問 継続	受診 勧奨	他機 関紹 介	助言 指導	その他
計	0	8	5	3	0	0	0	0	0	0	8	0

	相談内容(延)								
	身体	性	妊娠	結婚	病気	友人	家族	学校	その他
計	1	5	1	0	1	0	0	0	3

(イ) こころとからだに関する相談

	相談方法			相談者		事後指導						
	電話	面接	その他	本人	その他	専門 相談	電話 継続	訪問 継続	受診 勧奨	他機 関紹 介	助言 指導	その他
計	8	0	0	8	0	0	0	0	0	0	8	0

	相談内容(延)										
	妊娠	避妊	不妊	不育	性	メン タル	婦人 科	更年 期	性感 染症	泌尿 器	その他
計	1	0	1	0	0	3	2	3	0	0	1

イ 健康教育事業

(ア) 女子力全開ハッピーライフ支援事業

保健教材作業部会にて作成した媒体を用いて、健康教育を実施しました。

開催日	内容	対象	場所	参加者数
4月21日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	当センター	17
9月8日	学生合同オリエンテーション	看護学生・栄養士学生・ 歯科衛生士学生等	Web 開催	27

(イ) 出前講座（いのちの大切さ等）

学校等からの依頼に応じ実施していましたが、令和2年3月から令和4年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止のため出前講座は中止としました。

令和5年度から再開しました。

開催日	内容	対象	出席者数
7月19日	妊娠SOS、緊急避妊 (保健予防課性感染症予防講演会と共催)	神奈川県立伊勢原高校 定時制1～4年生、教員	36
10月31日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化・セクシュ アリティ・情報リテラシー)	秦野市立北中学校 中学1・2年生、教員	255
11月28日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化)	伊勢原市立山王中学校 中学2年生、教員、保護者等	210
11月29日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化) (保健予防課性感染症予防講演会と共催)	秦野市立渋沢中学校 中学1～3年生、教員	368
12月12日	生理の最新事情	伊勢原市養護教諭部会 養護教諭	15
12月13日	睡眠について	伊勢原市伊勢原中学校 保健委員会生徒、保護者、教員	60
1月23日	おへそのひみつ	秦野市立末広小学校 小学2年生、教員	82
2月8日	おへそのひみつ	秦野市立北小学校 小学2年生、教員	104
2月19日	からだの変化	秦野市立末広小学校 小学4年生、教員	83
2月22日	いのちの大切さ (思春期における心身の変化)	伊勢原市立中沢中学校 中学3年生、教員	120

(5) 妊娠・出産支援推進事業

安心して妊娠・出産ができる環境の整備を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携しています。

ア 産科医療機関との連絡会

管内2市、産科医療機関において、地域と医療機関それぞれから気になるケースを特定妊婦として提出・検討し、周産期から早期に支援できるよう連絡会を開催しました。

医療機関名	内 容	回数	検討ケース数(延べ)	スタッフ(延べ)
伊勢原協同病院	・ケースの情報交換 ・事業等に関する情報提供 ・その他	4	146	25
おおたレディースクリニック		4	87	23
やはたウィメンズクリニック		4	52	23
アクアベルクリニック		2	19	14

イ 東海大学医学部附属病院と地域母子保健との連絡会議

東海大学医学部附属病院と近隣保健福祉事務所（平塚、厚木）及びその管内10市町村、令和4年度は児童相談所の保健師も参加してもらうことで、相互に顔の見える関係を築くことにより地域の母子保健に係る連携強化を図りました。

開催日	内 容	場所	参加者数
9月11日	1 東海大学医学部附属病院からの継続看護連携状況について 2 東海大学医学部附属病院の分娩数について 3 東海大学医学部附属病院の支援体制について 4 子育て世代包括支援センターによる包括的な支援体制について 5 かながわ医療的ケア児支援体制について 6 市町村における切れ目のない子育て支援、医療的ケア児への支援体制 7 妊産婦・医療的ケア児への課題・要望・確認事項他意見交換	東海大学医学部附属病院	47

(6) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療給付

小児慢性特定疾病に指定された次表の疾病にかかった18歳未満（継続申請に限り20歳未満）の小児が指定医療機関で治療を受けたときの費用を給付しました。

疾患群 区分	悪性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患 群	慢 性 呼 吸 器 疾 患 群	慢 性 心 疾 患 群	内 分 泌 疾 患 群	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患 群	免 疫 疾 患 群	神 經 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患 群	遺 伝 子 等 に 変 化	を 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計
令和３年度	35	7	8	28	26	5	24	6	2	0	21	12	5	1	4	1	185	
令和４年度	34	4	11	35	33	6	24	4	2	1	19	11	4	1	3	0	192	
令和５年度	37	7	11	39	35	10	26	4	4	1	27	12	6	1	4	1	225	
秦 野 市	21	6	7	24	21	5	16	1	2	1	19	6	3	1	1	0	134	
伊 勢 原 市	16	1	4	15	14	5	10	3	2	0	8	6	3	0	3	1	91	

*令和3年11月から16疾患群788疾病（包括的病名を除く）が対象となっています。

イ 療育給付

長期療養を必要とする結核児童（18歳未満）が指定医療機関に入院したときの費用を給付しています。（保護者の所得により自己負担金を徴収）

令和5年度は該当なし

5 栄養・食生活対策

健康増進法に基づき特定給食施設等に対し、栄養管理等への助言指導を実地又は電話により行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しています。

地域特性に応じた栄養・食生活対策を推進するため、各関係機関との連携による食環境づくりとして地域食生活対策推進協議会を開催しています。また、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、健康増進法に基づく国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査を実施しました。

さらに、合併症予防・重症化予防の一環として専門的栄養指導を実施するとともに、適切な食品選択ができるよう、食品における栄養成分表示の普及啓発、適正化指導を行い、食環境整備を図っています。

(1) 特定給食等指導事業

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を提供している特定給食施設等に対し、講習会を実施するとともに実地調査及び個別指導を行いました。

ア 特定給食施設等講習会

(食生活支援担当者等研修会と合同開催、参加者数は本事業参加者のみを計上)

対象	開催日	内 容	場所 (実施方法)	参加 施設数	参加 者数
全体	7月3日 ～28日	○講義「よく分かる しおの話 ～給食施設で「減塩」の導入・定着をねらう～」 講師：国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター産学連携本部 社会実装推進室 上級研究員 竹本 小百合 氏 ＊平塚保健福祉事務所と合同開催	動画配信	61	98
病院・ 高齢者 施設等	10月25日	○講義「災害時の対応は大丈夫？～給食施設の災害時の備えと災害時の食事の対応について～」 ○情報交換 講師：横浜市多機能型拠点 こまち 管理栄養士 山田 恵子 氏	当センター	20	21
社会福 祉施設	3月12日	○講義・実習「摂食・嚥下の機能について」 講師：当センター 副技幹（歯科医師） ○情報交換 ＊平塚保健福祉事務所と合同開催	当センター	4	5

イ 給食施設巡回指導

対象 185 施設に対して 148 回実施しました。

施設種類		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		どちらもいない施設	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
指定施設①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	2	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	2	2	1	1	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	4	5	5	0	0	0	0
1回300食以上又は1日750食以上	(指定施設①を除く)								
	②								
	学 校	16	16	4	2	4	4	1	1
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	0	0	0	1	1	4	2
	寄 宿 舎	1	1	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	1	1	0	0
	計	18	17	4	2	6	6	5	3
1回100食以上又は1日250食以上	(①、②を除く)								
	学 校	1	1	4	2	3	2	1	1
	病 院	0	0	4	6	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	0	6	2	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	8	2	2	3	0	0	0	0
	児童福祉施設	3	3	3	3	16	17	2	2
	社会福祉施設	1	1	2	2	1	1	0	0
	事 業 所	2	1	0	0	2	1	5	3
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	1	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	16	8	21	18	22	21	9	6
その他の給食施設	学 校	0	0	0	0	0	0	2	2
	病 院	1	2	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	1	1	0	0	0	0
	老人福祉施設	2	1	0	0	1	1	1	0
	児童福祉施設	2	2	4	4	9	9	3	3
	社会福祉施設	1	1	1	1	2	2	1	1
	事 業 所	0	0	0	0	2	1	13	3
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	4	0
	そ の 他	0	0	0	0	2	2	22	21
	計	6	6	7	7	16	15	46	30
	合 計	44	35	37	32	44	42	60	39

ウ 栄養改善普及運動

県域全保健福祉事務所・センターにおいて平成 29 年度より開始した事業として、「かながわ健康プラン 21（第 2 次）」における栄養・食生活の目標のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を重点項目として、健康増進を目的とした給食施設のうち、事業所に媒体を提供しました。

開催期間	内容	参加者数
8 月～10 月末	管内全 32 事業所への支援 ・ポスターの送付 全保健福祉事務所・センター共通で A 2 版ポスター（主食・主菜・副菜をそろえて食べると、からだよろこぶ）を作成し、各事業所の支援者（総務部門）に送付した。活用した企業からは、活用状況報告票にて活用状況を報告していただいた。	10 施設 3,522 人
9 月	特定事業所への介入 (1) A 社 製造業 ①情報提供：社内報配付、動画上映 3 種類、卓上ポップ設置 ②体験：ゆるしお給食の提供、適塩みそ汁の試飲・減塩商品の試食 (2) B 社 製造業 ①情報提供：講話・測定会、卓上ポップ設置 ②体験：ご飯盛り付け体験／秤の設置	(1) 実 650 人 (2) 実 150 人

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会・部会

地域食生活対策推進協議会・部会は、秦野センター及び管内の市が実施する栄養改善事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に開催しています。

令和 4 年度から、産学官等からなる関係機関とともに、働く世代の栄養・食生活に関する課題解決につながる食環境整備について検討し、栄養・食生活の視点からも働く世代の生活習慣病対策の推進を図りました。

区分	開催日	内 容	場所 (実施方法)	参加 者数
協議会	3 月 6 日	「働く世代の生活習慣病対策 ～産学官で連携した食環境整備～」 1 本テーマに関する取組経過と今後の方向性 2 産学官で連携した食環境整備モデル事業について 3 食環境見える化ツールについて	Web 開催	13
部会	10 月 10 日	「働く世代の生活習慣病対策 ～産学官で連携した食環境整備～」 1 産学官で連携した食環境整備モデル事業について 2 食環境見える化ツール（仮称）について 3 今後のスケジュールについて 4 その他	当センター	11

イ 国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体状況、栄養摂取状況及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料とするため、国民健康・栄養調査、それに合わせて県民健康・栄養調査を実施しました。

対象地区	対象		実施	
	世帯数	人数	世帯数	人数
秦野市本町	19	51	14	32
秦野市鶴巻南	12	26	4	9

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

ア 市町村に対する企画・技術支援

秦野市、伊勢原市及び当センターの栄養士で管内の円滑な栄養改善業務の推進を図るため、栄養業務連絡会を開催しました。

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加者数
6 月 23 日	1 「管内における栄養・食生活業務について」 (1) 令和4年度事業報告 (2) 令和5年度事業計画 2 意見交換 (1) 5月8日以降の、市民が参加する調理実習や試食型教室の調理や試食の進め方、講座でのグループワーク方法等について 3 その他	Web 開催	12
12 月 18 日	<健康づくり主管課の行政栄養士のみ対象> 1 栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活対策推進事業について 2 人材育成について 3 災害時栄養食生活支援活動について 4 その他	当センター	2
3 月 18 日	<健康づくり主管課の行政栄養士のみ対象> 1 栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活対策推進事業について 2 人材育成について 3 「令和6年能登半島地震」における栄養士チームの支援状況 4 その他	Web 開催	2

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

管内の食育及び栄養・食生活対策の一層の推進を図るため、保健・医療・福祉・学校等の関係者に対し、研修会を実施しました。

開催日	内 容	開催方法	参加者数
9月27日	講演「食物アレルギーの食事の管理と給食の提供について」 講師 十文字学園女子大学 人間生活学部健康栄養学科 准教授 林 典子 氏	Web 開催	33

ウ 職域と連携した生活習慣病対策

（公社）神奈川労務安全衛生協会平塚支部では、希望する会員事業所の新入社員に対し、安全衛生教育を実施されています。平成29年度より、秦野商工会議所でも開催される食教育の部分を当センターで担当しています。

開催日	内容	対象	参加者数
4月11日	講話 「食生活と健康」	（公社）神奈川労務安全衛生協会平塚支部における会員事業所の新入社員	39

エ 地域や職域などの人材育成

食生活改善推進団体さんろく会の地域リーダーをはじめ、健康づくりや保健・医療の分野で活動する関係者が組織する団体等に対して、食生活改善等の活動が円滑に行われるよう年間を通じて支援しました。

対 象	指導回数	延べ人数
食生活改善推進団体さんろく会会員	18	314
オーラルフレイル健口推進員（再掲）	1	21
秦野栄養士交流会	2	3

（4）専門的栄養指導・食生活支援事業

関係機関との連携のもと、長期継続、個別性の高い疾患の重症化予防のための栄養指導やQOLの向上をめざした食生活支援を行いました。

ア 個別栄養指導及び訪問栄養指導

第3金曜日の定例日、その他調整による予約制で個別栄養相談の実施、及びハイリスク児対策として発育発達相談、摂食機能障害相談を実施しました。

疾病別	糖尿病合併症	脂質異常症・肥満合併症	肝疾患	腎疾患	心疾患	難病	障害児・者	がん	精神	ハイリスク児	高齢者等の低栄養	食物アレルギー	その他	合計
件数	96	2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	3	105

イ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に関わる医療や福祉、職域等の関係者に対して、研修会を行いました。（開催日と内容は特定給食施設等講習会と合同開催のため再掲、参加者数は本事業のみを計上）

開催日	内 容	参加者数
7月3日 ～28日 (動画配信)	○講義「よく分かる しおの話 ～給食施設で「減塩」の導入・定着をねらう～」 講師：国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター産学連携本部 社会実装推進室 上級研究員 竹本 小百合 氏 ＊平塚保健福祉事務所と合同開催	4

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供及び提供された情報の活用を目指して、食品表示法第4条に基づく食品表示基準、並びに健康増進法第43条及び第61条に基づく特別用途食品の普及併発と活用推進、同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を行いました。

ア 栄養表示等の普及啓発

対 象	回 数	参加者数
事業者	0	0
消費者（食生活改善推進団体、食生活改善推進員養成講座、事業所職員 等）	11	1,374
給食施設	0	0
その他	0	0
計	11	1,374

イ 誇大表示等適正化指導（健康増進法）

対 象	件 数	回 数
事業者 事前相談・適正化指導	0	0
消費者	0	0

ウ 栄養表示等相談・指導（食品表示法）

対 象	件 数	回 数
事業者 事前相談・適正化指導	7	12
消費者	0	0

6 健康増進・がん対策

(1) 住民へのがん検診普及啓発

2次予防に有効ながん検診について、関係団体やがん体験者等の協力を得て、地域住民を対象としたがん検診の受診率向上を目指した普及啓発に取り組みました。

開催日	内 容	会 場	参加者数
10 月 14 日	がん検診普及啓発キャンペーン (リーフレット・ノベルティ配布等)	イオン秦野店	250

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

介護保険運営指導を行った際に、施設職員のがん検診受診を促進するよう管理者に伝え、るとともに、管理者を通じて職員にリーフレットを配付しました。

令和5年度は7事業所において実施しました。

(3) 健康増進事業担当者連絡会

市町村の健康増進事業の実施状況や課題を把握し、必要時に助言等の支援を行うため、「健康増進事業担当者連絡会」として管内市担当に健康増進事業ヒアリングを実施しました。

開催日	内 容	参加者数
7 月 10 日	秦野市・伊勢原市における「令和4年度健康増進事業自己評価表」に基づいたヒアリング	6

(4) 健康づくりのための保健医療データ活用事業

平成30年度から保健医療データなどを活用し県と市町村が連携し地域課題等の分析や評価を行い、健康づくり事業のより効果的な事業展開及び未病改善等の施策の推進を図るために「神奈川県保健医療活用事業」が開始しました。事業内容の1つ「健康づくりのためのデータ活用事業」の地区別研修は平塚保健福祉事務所と共催で実施しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
8 月 23 日	データを活用した健康課題の抽出、事業評価方法	目白大学看護学部看護学科 准教授 藤井 仁 氏	Web 開催	22

(5) 糖尿病重症化予防市町村支援事業

令和2年度から神奈川県糖尿病重症化予防事業市町村支援事業が開始となり、市町村の取組状況の把握や市町村の健康課題等に応じた支援を行いました。

ア 糖尿病重症化予防事業に対するヒアリング

開催日	内 容	参加者数
9月15日	1 糖尿病重症化予防事業の取り組み状況確認 2 神奈川県後期高齢者医療広域連合からの情報提供 3 県医療保険課からの情報提供	12

イ 糖尿病重症化予防地域別研修

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
9月6日	はじめてのナッジ 「ちょっとした工夫で人を動かす方法」 演習：通知文を実際に修正してみる	政策局いのち未来戦略本部室 未来創生グループ職員	当センター	6
3月21日	令和5年度糖尿病重症化予防事業に対する情報交換会	—	当センター	12

7 認知症疾患対策

若年性認知症を含む認知症疾患に関する知識の普及と疾患の予防を図るとともに、認知症の当事者と認知症を介護する家族等を支援するため、専門医による相談や訪問指導等、保健・医療・福祉の連携を図りながら事業の推進に努めています。

(1) 相談・訪問・支援事業

ア 相談内容

区分	相談 実件数	相談内容（延べ数）							
		疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	入院 入所	介護 保険 サービス	その 他	計
精神科医等の定例相談	21	18	8	4	1	0	4	2	37
随時相談	50	95	4	40	2	0	29	90	260
計	71	113	12	44	3	0	33	92	297

イ 相談の対象と方法

（件数は、延べ数）

区分	相談 件数	相談の対象		相談の方法		
		新規相談	継続相談	電話	面接	その他 (訪問等)
精神科医等の定例相談	22	21	1	0	15	7
随時相談	212	50	162	176	15	21
計	234	71	163	176	30	28

ウ 認知症サポーター養成講座

開催日	内容	対象	講師	場所	参加 人数
9月7日	- 認知症サポーターとは - 認知症とは、認知症の方への対応について - コグニサイズ	看護学生	当所保健師	当センター	19

(2) 認知症等行方不明 SOS ネットワーク支援事業

認知症などが原因で行方不明となる方が年々増えているため、早期発見し保護するため、行政・社会福祉関係機関・警察・郵便局・交通機関等の協力を得て、各市において SOS ネットワークシステムを実施しています。

なお、近隣地域、広域地域の窓口については「神奈川県認知症等行方不明 SOS ネットワークの運用に関わる連絡調整事務要領」に基づき対応しています。

ア 認知症等行方不明 SOS ネットワーク事業広域依頼数

区分	秦野市	伊勢原市	合計
搜索依頼	0	2	2

イ 認知症等行方不明 SOS ネットワーク管内担当者会議

開催日	内容	場所	参加人数
11月10日	認知症等行方不明 SOS ネットワーク取組の現状と課題について	当センター	10

(3) 専門職派遣事業

ア 研修会及び講演会

開催日	内容	講師	対象者	場所	参加人数
1月16日	若年性認知症講演会 「若年性認知症を知ろう」～ご本人と支援者の語りから考える～	・若年性認知症当事者 ・石毛 幸子氏 (元上草柳・中央地域包括支援センター認知症地域支援推進員)	一般住民(当事者、介護者含む)、関係者(行政・介護・福祉・地域のボランティア等)	秦野市本町公民館	32
1月24日	研修 「認知症治療の最新と周辺症状の対応について」	湯浅クリニック 院長 湯浅 直樹 氏	秦野市及び伊勢原市内の介護支援専門員・介護サービス事業担当者 秦野市・伊勢原市関係職員 地域包括支援センター関係職員等	Web 開催	127

イ 事例検討会

開催日	内容	出席機関	助言者	場所	参加人数
1月22日	若年性認知症事例検討 ～診断後間もない若年性認知症患者・家族のニーズと支援について～	秦野市・伊勢原市関係職員、地域包括支援センター職員等	曽我病院 若年性認知症支援コーディネーター 田中 香枝氏	秦野市役所	13

(4) 管内2市及び団体との連携

ア 認知症初期集中支援推進事業

秦野市、伊勢原市が開催する認知症初期集中支援チーム員会議に出席しました。

区分	秦野市	伊勢原市
回数	6	4

イ 認知症家族会

秦野市、伊勢原市で開催している、認知症患者家族会に出席しました。

名称	伊勢原市認知症患者家族会 「手と手の会」
回数	2

8 精神保健福祉

住民の精神的健康の保持増進を図るため、医師、福祉職、保健師等が行う精神保健福祉相談や訪問等の事業を通して、精神疾患の早期発見・早期治療の促進と専門性や広域性が求められる事項について支援等を行っています。

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築について、保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置しました。管内精神科病院のケア会議を Web で行い、アドバイザーに参加をいただき、入院患者の退院支援の事例検討を行いました。

また、自殺対策について、関係機関、民間企業、精神福祉団体で構成する地域自殺対策検討会及び研修会を開催し、地域の連携を強化しています。

(1) 地域精神保健福祉連絡協議会

ア 地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	関係機関	内 容	実施方法	参加者数
3 月 4 日	秦野市、伊勢原市、精神科病院、地域活動支援センター、家族会等	・令和 5 年度当センターの精神保健福祉関係業務の実施について ・次年度の事業予定について	Web 開催	17

イ 部会

開催日	名 称	内 容	実施方法	参加者数
6 月 29 日	第 1 回精神科医療機関等連絡会議	・令和 5 年度当センターの事業について ・各所の今年度の体制と取り組み等の共有 ・情報交換 ・その他	Web 開催	10
11 月 28 日	第 2 回精神科医療機関等連絡会議	・研修会（事例検討会）	Web 開催	39
3 月 22 日	地域自殺対策検討会	・自殺対策に関する、国及び県の動向について ・令和 5 年度当センターにおける自殺対策の取り組み状況等 ・秦野市、伊勢原市における自殺対策計画について ・神奈川県自殺未遂者支援事業実施報告 ・関係機関の活動紹介	Web 開催	11

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会及び研修会

管内精神科病院に長期入院中の事例の退院支援のため、現状を共有したうえで今後の支援展開についてアドバイザーから助言をいただき、検討を行いました。

ア 精神障がい地域包括ケアシステム検討会議

日時	内容	講師
3月14日	今後の支援展開への助言	神奈川県立保健福祉大学 助教授

イ Web 研修会

日時	内容	講師	対象
9月29日	「生活の中で支えるやわらかい回復」	合同会社キングコング 仲地 宗幸 氏	精神科医療機関、家族会、ピアサポーター、グループホーム等職員、基幹相談支援センター、行政職員等

(3) 措置入院者の退院後支援

7名の措置入院者支援を実施

(4) 精神保健福祉業務統計（相談、訪問指導）

ア 把握区分

区分	保健所把握新	年度新	実人数	延べ人数
相談	265	89	354	1,561
訪問指導		37	43	240

イ 相談性別、年齢

区分	性 別			年 齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	169	180	5	0	31	39	37	66	72	31	42	36
延べ人員	723	831	7	1	93	316	189	303	404	67	130	51

ウ 訪問性別、年齢

区分	性 別			年 齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	23	20	0	0	4	4	3	12	15	2	1	2
延べ人員	138	102	0	0	20	53	23	52	72	8	7	5

エ 相談訪問契機

区分	市町村	医療機関	その他	計
相談 実人員	40	29	285	354
訪問指導 実人員	5	11	27	43

オ 相談種別

区分	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他	計
相談 延べ人員	868	652	7	6	28	1,561
訪問指導 延べ人員	160	77	2	0	1	240

カ 診断名

区分	器質性精神障害	アルコールによる精神・行動の障害	覚醒剤等の薬物	統合失調症	気分（感情）障害	ストレス関連障害	生理的障害等	成人の人格・行動障害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期・青年期の障害	てんかん	診断保留	異常と認めず	未受診	不明	計
相談実人員	8	14	3	64	24	20	2	5	8	11	0	1	7	1	95	91	354
訪問実人員	1	3	0	16	7	3	0	0	2	0	0	0	2	0	3	6	43

キ 担当者（複数対応）

区分	医師	福祉職	保健師	その他	計
相談	33	1,553	11	2	1,599
訪問指導	5	239	2	0	246

※複数の職種で対応した場合があるため、合計件数はア～ウと一致しない。

(5) 教育広報活動

精神保健福祉知識の普及啓発

開催日	内 容	場 所
9月10日 ～16日	自殺予防週間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター
11月10日 ～16日	アルコール関連問題啓発週間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター
3月	自殺対策強化月間 (啓発ポスター等の所内掲示・配架)	当センター

(6) 地域自殺対策

ア 地域自殺対策検討会

開催日	内 容	開催形式	参加者
3 月 22 日	・管内の自殺の現状について ・参画機関の取組共有 ・今後の連携について	Web 開催	11

イ 自殺対策スキルアップ研修(自殺未遂者支援研修)

開催日	内 容	講 師	開催形式	対 象	参加者
3 月 25 日	「SOS を出された支援者側が意識すること」	杏林大学 加藤 雅江 氏	Web 開催	教員、 子ども支援担当者、 民生委員児童 委員等子ども若 者の支援に関わ る支援者	21

ウ 自殺対策ゲートキーパー養成研修講座

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加者
9 月 7 日	自殺予防の 講義、演習	当センター職員	当センター講堂	看護学生	19

エ 自殺未遂者支援事業調整会議への参加

開催日	内 容	場 所 (実施方法)	参加者
7 月 13 日	取組報告、情報共有	ハイブリッド開催	10
12 月 22 日	取組報告、情報共有	東海大学医学部付属病院	9

(7) 医療保護関係事務(精神保健福祉法施行事務)

ア 精神保健診察

精神保健福祉センター兼務職員として調査を行いました。

区分	調査件数	立会件数
法第 22 条 (一般申請)	0	0
法第 23 条 (警察官通報)	15	0
法第 26 条の 2 (精神病院の届出)	0	0

イ 精神科病院実地指導、実地審査（法第 38 条の 6）

（ア）実地指導（精神科病院に対する立入調査・指導）

施設数	4
-----	---

（イ）実地審査（精神科病院に入院中の患者に対する精神保健指定医の診察・審査）

施設数	審 査 結 果								審査件数
	措 置 入 院			医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	入院不要	
4	7	0	0	15	0	0	2	0	24

ウ その他医療保護事務

区 分	件 数
医療保護入院者の入院届	519
医療保護入院者の退院届	552
医療保護入院者の定期病状報告	346
措置入院者の定期病状報告	4
計	1,421

（８）組織育成活動

医療機関、市町村、社会福祉協議会等の機関との連携を図るとともに、当事者、家族会、ボランティア団体、社会復帰施設等に対して支援及び助言を行いました。

区 分	関係機関	関係団体	その他	計
機関・団体数	2	3	1	6
援助回数	5	6	1	12

（９）その他の取組

内 容	参加回数
心神喪失者医療観察法ケア会議等	8

9 感染症対策

国際交流の活発化、航空機による大量輸送の進展等により、海外の感染症が国内に侵入する機会が増加しており、医師から感染症発生の届出のあった際には、患者と接触者の調査、病原体検査、保健指導、感染症発生動向調査等、感染症のまん延防止に努めています。

平成 29 年度から、デング熱やジカウイルス感染症の発生・流行に備え、蚊媒介感染症対策の一環として、蚊の生息調査を開始しました。令和 2 年度から 4 年度までは、新型コロナウイルス感染症対応のため中止していましたが、令和 5 年度から再開しました。

また、定点把握により、まん延していると判断された感染症について、市・医師会へ情報提供し、地域全体での注意を促しています。

(1) 感染症発生状況

ア 1 類感染症発生状況 発生なし

イ 2 類感染症発生状況 2 類相当の新型インフルエンザ等感染症である新型コロナウイルス感染症発生届 139 件を収受しました（令和 5 年 5 月 8 日以降は 5 類に移行）。結核については、 [1 2 結核予防] をご覧ください。

ウ 3 類感染症発生状況

病 名	発生 件数	患者数	無症状 病原体保有者	接触者 検便延べ数
腸管出血性大腸菌感染症	4	4	0	6

エ 4 類感染症発生状況

病 名	発 生 件 数	患 者 数	無症状病原体保有者
サル痘 (エムボックス)	1	1	0
つつが虫病	4	4	0
デング熱	3	3	0
A 型肝炎	2	2	0
E 型肝炎	3	2	1
レジオネラ症	6	6	0
計	19	18	1

オ 5 類感染症（全数把握）発生状況

病 名	発 生 件 数	患 者 数	無症状 病原体保有者
アメーバ赤痢	2	2	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	3	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8	8	0
後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	5	4	1
侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	4	0
梅毒	10	9	1
水痘（入院例）	2	2	0
計	35	33	2

カ 5 類感染症（定点把握）に係る定点医療機関数

区 分	医療機関数	備 考
インフルエンザ	10	うち 6 箇所は小児科定点が兼ねる
小児科	6	
眼科	1	
性感染症	2	
疑似症	2	1 箇所は性感染症定点が兼ねる
計	21	

(2) 蚊の生息調査

ア 蚊の種類別採取数

採取場所	種類	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合計
神奈川県立 秦野戸川公園	ヒトスジシマカ	2	6	6	2	3	19
	アカイエカ群	4	5	2	1	0	12
	コダカアカイエカ	0	2	2	0	0	4
	その他	3	1	1	3	0	8

イ 蚊のウイルス検査結果（デングウイルス、ジカウイルス、日本脳炎ウイルス、ウエストナイル及びチクングニアウイルス）

月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
検査結果	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

10 難病対策

(1) 指定難病医療費助成

昭和 48 年から開始した特定疾患治療研究事業により 56 疾患が医療費助成の対象となっていました。平成 27 年 1 月 1 日より新たに法律が施行されたことに伴って 110 種類に拡大した医療費助成の対象は、その後多くの疾病が追加され、令和 6 年 4 月現在 341 種類となっています。

特定医療費（指定難病）医療受給者証受付状況（当センター受付分のみ）

区分	件数
医療受給者証交付新規申請	258
医療受給者証交付更新申請	757
その他（変更申請他）	287

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

難病患者及びその家族を対象に、療養上の不安の解消を図るため、保健や医療及び福祉等に関する相談指導等を実施しました。また、きめ細やかな支援が必要な難病患者に対し、保健・医療・福祉等の関係機関と連携のもと、適切な在宅療養支援を提供するための検討を行いました。

ア 医療相談事業

(ア) 難病リハビリ教室

在宅療養中の難病患者及び家族を主な対象とし、療養生活の質を高めるための一助として、教室等を開催しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
12 月 22 日	「楽しく体を動かしましょう！」	神奈川県地域リハビリテーション支援センター 理学療法士 有馬 一伸 氏	当センター 講堂	12

(イ) 医療講演会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
12 月 9 日	炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）「食生活のポイントと病気との向き合い方」	①東海大学医学部附属病院 管理栄養士 千葉井 奏子 氏 ②炎症性腸疾患（クローン病）を抱える学生（当事者）	ハイブリッド形式	15

(ウ) 難病患者と家族のつどい

開催日	内 容	講 師 等	場 所	参加者数
11 月 13 日	「音楽を楽しみながらリハビリしましょう！」（難病リハビリ教室と合同開催）	東海大学教養学部芸術学科音楽学課程 准教授 近藤 真由 氏 同音楽学課程学生 5 名	当センター 講堂	11

ウ 訪問相談事業

(ア) 家庭訪問

区分	計	神経系	膠原病	血液系	循環器系	消化器系
実人数	33	33	0	0	0	0
延べ人数	65	65	0	0	0	0

(イ) 相談

区分	計	面接	電話	文書
延べ人数	433	53	365	15

(3) 難病対策地域協議会

ア 難病対策地域協議会

開催日	内容	参加者数
3月7日	(1) 難病対策事業の実施状況 (2) 災害対策部会（報告・協議） (3) 今後の取り組み	20

イ 医療連携検討会

開催日	内 容	参加者数
1月29日	電源を要する医療的ケアが必要な在宅難病患者の災害対策（大規模地震）について (1) 各機関の取り組みについて (2) 個別事例から考える災害対策における課題 (3) 今後に向けて	13

(4) 難病患者保健福祉従事者研修会

開催日	内 容	講 師 等	場所等	参加者数
9月19日	「難病へのケアマネジメントを考える～パーキンソン病の理解を中心に～」	国際医療福祉大学 学部長 小森 哲夫 氏	Web 開催	104
12月4日	事例検討会 「在宅神経難病患者の他職種連携について～ALS 人工呼吸器装着ケースを通じた防災対策について考える～」	元神奈川県保健師	当センター 講堂	19

(5) 骨髄移植推進事業（骨髄ドナー登録会）

開 催 日	場 所	登 録 者 数
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

指定医療費（指定難病）医療受給者証交付件数

告示 番号	疾病名	令和 5 年 3 月 31 日時点			令和 6 年 3 月 31 日時点		
		秦 野 市	伊 勢 原 市	小 計	秦 野 市	伊 勢 原 市	小 計
(001)	球脊髄性筋萎縮症	0	1	1	0	1	1
(002)	筋萎縮性側索硬化症	11	4	15	12	4	16
(005)	進行性核上性麻痺	8	7	15	11	7	18
(006)	パーキンソン病	182	111	293	184	113	297
(007)	大脳皮質基底核変性症	4	2	6	4	4	8
(008)	ハンチントン病	2	0	2	2	0	2
(010)	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	1	0	1
(011)	重症筋無力症	37	21	58	39	24	63
(013)	多発性硬化症／視神経脊髄炎	23	23	46	22	25	47
(014)	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	5	3	8	5	3	8
(015)	封入体筋炎	0	1	1	0	0	0
(016)	クロウ・深瀬症候群	1	0	1	1	0	1
(017)	多系統萎縮症	9	4	13	9	4	13
(018)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	38	18	56	35	20	55
(019)	ライソゾーム病	3	1	4	2	1	3
(020)	副腎白質ジストロフィー	1	0	1	1	0	1
(021)	ミトコンドリア病	2	2	4	3	1	4
(022)	もやもや病	14	10	24	19	10	29
(026)	HTLV-1 関連脊髄症	1	1	2	1	1	2
(028)	全身性アミロイドーシス	7	3	10	8	2	10
(034)	神経線維腫症	4	2	6	4	2	6
(035)	天疱瘡	2	2	4	2	0	2
(036)	表皮水疱症	1	0	1	1	0	1
(037)	膿疱性乾癬(汎発型)	3	2	5	3	2	5
(038)	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	0	1	1	0	1
(040)	高安動脈炎	6	3	9	6	2	8
(041)	巨細胞性動脈炎	3	2	5	3	1	4
(042)	結節性多発動脈炎	1	3	4	2	3	5
(043)	顕微鏡的多発血管炎	15	12	27	16	14	30
(044)	多発血管炎性肉芽腫症	2	1	3	2	2	4
(045)	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	15	5	20	18	5	23
(046)	悪性関節リウマチ	4	1	5	4	3	7

(047)	バージャー病	2	0	2	2	0	2
(048)	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	2	2	0	2	2
(049)	全身性エリテマトーデス	96	54	150	95	54	149
(050)	皮膚筋炎／多発性筋炎	37	20	57	36	19	55
(051)	全身性強皮症	37	13	50	38	11	49
(052)	混合性結合組織病	17	8	25	18	8	26
(053)	シェーグレン症候群	10	4	14	12	7	19
(054)	成人スチル病	3	4	7	3	5	8
(056)	ベーチェット病	20	6	26	18	7	25
(057)	特発性拡張型心筋症	18	3	21	15	4	19
(058)	肥大型心筋症	5	4	9	6	5	11
(060)	再生不良性貧血	11	7	18	11	6	17
(061)	自己免疫性溶血性貧血	1	0	1	1	0	1
(062)	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	1	3	2	1	3
(063)	特発性血小板減少性紫斑病	24	13	37	21	14	35
(064)	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	1	0	1
(065)	原発性免疫不全症候群	3	3	6	5	2	7
(066)	IgA 腎症	11	11	22	9	10	19
(067)	多発性嚢胞腎	12	18	30	15	20	35
(068)	黄色靱帯骨化症	6	7	13	7	6	13
(069)	後縦靱帯骨化症	30	16	46	33	16	49
(070)	広範脊柱管狭窄症	0	2	2	0	2	2
(071)	特発性大腿骨頭壊死症	26	15	41	32	16	48
(072)	下垂体性 ADH 分泌異常症	3	1	4	4	1	5
(074)	下垂体性 PRL 分泌亢進症	2	0	2	3	0	3
(075)	クッシング病	1	1	2	1	1	2
(077)	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	1	6	5	1	6
(078)	下垂体前葉機能低下症	13	13	26	14	13	27
(079)	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	2	2	0	2
(081)	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	2	2	0	2	2
(083)	アジソン病	1	0	1	2	0	2
(084)	サルコイドーシス	7	8	15	6	7	13
(085)	特発性間質性肺炎	17	7	24	21	14	35
(086)	肺動脈性肺高血圧症	4	6	10	4	4	8
(088)	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	4	12	9	2	11
(090)	網膜色素変性症	37	20	57	36	20	56
(091)	バッド・キアリ症候群	0	1	1	0	1	1

(092)	特発性門脈圧亢進症	1	1	2	1	1	2
(093)	原発性胆汁性胆管炎	22	13	35	23	13	36
(094)	原発性硬化性胆管炎	0	1	1	0	1	1
(095)	自己免疫性肝炎	5	1	6	4	2	6
(096)	クローン病	50	34	84	56	33	89
(097)	潰瘍性大腸炎	147	100	247	154	94	248
(098)	好酸球性消化管疾患	1	0	1	1	0	1
(107)	若年性特発性関節炎	2	0	2	2	0	2
(113)	筋ジストロフィー	4	8	12	5	6	11
(114)	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0
(117)	脊髄空洞症	1	2	3	1	2	3
(122)	脳表ヘモジデリン沈着症	0	1	1	1	1	2
(127)	前頭側頭葉変性症	1	0	1	1	0	1
(144)	レノックス・ガストー症候群	1	0	1	1	0	1
(145)	ウエスト症候群	0	1	1	0	1	1
(158)	結節性硬化症	1	1	2	1	1	2
(159)	色素性乾皮症	1	0	1	1	0	1
(162)	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	2	1	3	3	3	6
(167)	マルファン症候群	5	1	6	5	1	6
(168)	エーラス・ダンロス症候群	1	0	1	1	1	2
(171)	ウィルソン病	0	0	0	2	0	2
(189)	無脾症候群	0	1	1	0	1	1
(208)	修正大血管転位症	1	1	2	1	1	2
(209)	完全大血管転位症	1	0	1	1	0	1
(210)	単心室症	0	2	2	0	2	2
(211)	左心低形成症候群	0	0	0	1	0	1
(217)	エプスタイン病	1	2	3	1	2	3
(218)	アルポート症候群	1	0	1	0	1	1
(220)	急速進行性糸球体腎炎	0	2	2	0	2	2
(222)	一次性ネフローゼ症候群	12	8	20	13	10	23
(224)	紫斑病性腎炎	1	0	1	1	0	1
(226)	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	0	1	0	0	0
(227)	オスラー病	0	1	1	0	1	1
(230)	肺胞低換気症候群	0	1	1	0	1	1
(240)	フェニルケトン尿症	1	0	1	1	0	1
(266)	家族性地中海熱	1	0	1	1	0	1
(271)	強直性脊椎炎	4	2	6	7	1	8

(281)	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	1	0	0	0
(283)	後天性赤芽球癆	1	0	1	3	0	3
(288)	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	2	3	0	0	0
(289)	クロンカイト・カナダ症候群	2	1	3	2	1	3
(296)	胆道閉鎖症	0	1	1	1	1	2
(297)	アラジール症候群	0	1	1	0	1	1
(300)	IgG4 関連疾患	1	1	2	2	2	4
(301)	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0	1	1
(304)	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	1	0	1
(306)	好酸球性副鼻腔炎	10	6	16	15	8	23
(318)	シトリン欠損症	1	1	2	1	1	2
(327)	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	1	1	0	1	1
(331)	特発性多中心性キャッスルマン病	4	1	5	6	2	8
合計		1, 167	720	1, 887	1, 229	735	1, 964

1.1 エイズ・性感染症予防

管内地域へのエイズ・性感染症の普及啓発をすすめるとともに、エイズ相談及びエイズ・性感染症予防啓発のための講演等を行っています。

(1) 相談・検査数

検査は平成 26 年度より平塚保健福祉事務所に集約となりましたが、相談は随時行っています。

エイズ 相談・検査実施状況

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
相 談 件 数	2	6	5

(2) 性感染症予防対策事業

エイズ・性感染症予防講演会

開催日	実施校名	講師	参加者数
7 月 19 日	県立伊勢原高校定時制	当センター職員	36
10 月 30 日	秦野市立南が丘中学校	あゆみ助産院 長畑 裕恵 氏	120
11 月 29 日	秦野市立渋沢中学校	当センター職員	368
2 月 20 日	秦野市立鶴巻中学校	当センター職員	151
2 月 26 日	秦野市立大根中学校	当センター職員	131

1 2 結核予防

結核登録患者の健康管理と、治療中断者を早期に把握するため、服薬支援事業を実施しました。また、患者家族・接触者等に対する各種の健康診断を実施しました。

(1) 感染症診査協議会

感染症法第 24 条に基づき、感染症診査協議会結核部会を毎月第 2、第 4 水曜日に、平塚保健福祉事務所において開催し、医療費公費負担の診査等を行いました。

診査件数

	入院勧告	医療費公費負担申請	計
承認	6	32	38
不承認	0	0	0
保留	0	2	2
申請件数(計)	6	34	40

(2) 結核患者の登録管理状況 (令和 5 年末時点)

ア 総登録患者数 (令和 5 年 12 月 31 日現在)

		総数 (人)	活動性結核				不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 別掲
			肺結核活動性			肺外核動 結核性			
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性/その他				
総数		15	1	0	0	2	11	1	3
市別	秦野市	11	1	0	0	2	7	1	2
	伊勢原市	4	0	0	0	0	4	0	1
受療別	入院	0	0	0	0	0	0	0	0
	在宅医療	4	1	0	0	2	1	0	1
	経過観察	10	0	0	0	0	10	0	2
	不明	1	0	0	0	0	0	1	0
0～4 歳		0	0	0	0	0	0	0	0
5～9 歳		0	0	0	0	0	0	0	0
10～14 歳		0	0	0	0	0	0	0	0
15～19 歳		1	0	0	0	1	0	0	0
20～29 歳		2	1	0	0	0	1	0	0
30～39 歳		1	0	0	0	0	1	0	0
40～49 歳		2	0	0	0	0	2	0	0
50～59 歳		2	0	0	0	0	2	0	0
60～69 歳		1	0	0	0	0	1	0	0
70 歳以上		6	0	0	0	1	4	1	3

イ 新登録患者数（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

		総数 (人)	活動性結核				潜在性結核感染症 別掲
			肺結核活動性			肺外結核活動性	
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性/その他		
総数		12	5	4	0	3	6
市別	秦野市	9	4	2	0	3	3
	伊勢原市	3	1	2	0	0	3
0～4 歳		0	0	0	0	0	0
5～9 歳		0	0	0	0	0	0
10～14 歳		0	0	0	0	0	0
15～19 歳		1	0	0	0	1	0
20～29 歳		1	1	0	0	0	1
30～39 歳		0	0	0	0	0	0
40～49 歳		1	0	0	0	0	1
50～59 歳		0	0	0	0	0	0
60～69 歳		0	0	0	0	0	1
70 歳以上		9	3	4	0	2	3

(3) 保健指導

結核登録患者および家族等に対し、適切な治療の確保、医療中断の防止、発病予防のための指導・管理に努めました。

家庭訪問	所内指導（延人数）			
延人数	電話	面接	文書	合計
130	576	68	18	662

(4) 接触者健康診断

ア 管理検診

結核登録患者のうち、現在治療を受けていない者の医学的状況を把握するために、検診受診状況と健康状態を確認しました。

対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果		
			要医療	経過観察	観察不要
37	36	97.2%	0	37	36

イ 接触者健診

結核のまん延防止を目的として、結核患者の家族や接触者を対象に健康状態を確認し、接触者健診を実施しました。

対象者数	受 診 者 数		受診率	受 診 結 果		
	保健所（延べ）	医療機関等（延べ）		要医療	経過観察	観察不要
117	103 (106)	14 (20)	100%	3	8	106

* 要医療は、QFT 陽性で潜在性結核感染症を含む

* 観察不要は、QFT 陰性及び胸部エックス線結果フォロー終了

(5) 神奈川県内の結核病院との連携事業

結核治療を継続し、完治できることを目的として、結核病床を有する医療機関と連携を図り、結核治療中断者の早期発見と受診勧奨等の保健指導を行いました。

内 容	件 数
医療機関への受診状況照会実件数	15
医療機関への受診状況照会延べ件数	61
治療中断者（2か月以上の受診なし）	0

(6) 研修

ア 結核医療従事者研修

平塚保健福祉事務所、当センター管内の医療機関や社会福祉施設従事者等を対象に、結核対策の向上に役立てることを目的とし、研修会を例年開催しています。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しましたが、令和4年度から再開しています。

開催日	内 容	講 師	参加者数
11月15日	「外国出生患者への支援～結核を中心として」	公益財団法人 結核予防会 結核研究所	22名

イ コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査などの情報を振り返り、共有することで予防可能例の検討および服薬支援の活動評価を行い、地域体制の強化と図っています。

開催日	開 催 場 所	講 師	参加者数
3月4日	当センター	公益財団法人 結核予防会 結核研究所	32名

*平塚保健福祉事務所・鎌倉保健福祉事務所・三崎センターと合同開催

1 3 肝臓疾患対策

(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施件数

B型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	1 件
医療機関で実施（受診券交付）	0 件
C型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	1 件
医療機関で実施（受診券交付）	0 件

(2) 医療費助成制度の申請受付状況

内 容	新規	更新・再治療等	変更等
インターフェロンフリー治療	17	0	2
インターフェロン治療	1	0	0
核酸アナログ製剤治療	10	114	8
3 剤併用療法治療	0	0	0
計	28	114	10

1 4 原爆被爆者援護

(1) 当所管内の被爆者健康手帳等交付者数(令和6年3月31日現在)

区 分	計
被爆者健康手帳	48
第1種健康診断受診者証	0
第2種健康診断受診者証	2
被爆者のこども受診証	108
計	158

(2) 被爆者健康診断実施状況

実施日	区 分					うち、 要精検
	被爆者	第一種	第二種	被爆者のこども	計	
5月11日	1	0	0	0	1	0
11月9日	1	0	0	1	2	0
計	2	0	0	1	3	0

(3) 被爆者医療費支給申請等

区分	計
被爆者健康手帳交付申請	1
一般疾病医療費支給申請	2
被爆者のこどもの医療費支給申請	11
被爆者のこどもの健康診断受診証交付申請	4
はり・きゅう・マッサージ施術費補助支給申請	0
介護保険利用被爆者助成金支給申請	1
諸手当認定申請	4
葬祭料支給申請	0
変更等	4
計	27

第4章 安心できる暮らしを支える 生活衛生

1 食品衛生

(1) 食品営業施設の許認可、監視指導等の件数

区 分	市別施設数				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数
	秦野市	伊勢原市	移動営業	計	継続	新規		
飲食店営業※ ¹	1,006	687	235	1,928	0	305	132	2,317
喫茶店営業	16	6	3	25	0	0	5	5
菓子(パンを含む)製造業	126	58	3	187	0	27	12	94
アイスクリーム類製造業	1	3	0	4	0	1	0	6
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	1	1	0	2	0	0	0	2
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類販売業※ ²	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	6	8	0	14	0	3	0	36
食肉販売業	37	23	0	60	0	6	5	77
食肉製品製造業	1	2	0	3	0	0	0	5
魚介類販売業	37	22	0	59	0	6	7	49
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	1	1	0	2	0	1	1	1
乳酸菌飲料製造業	0	1	0	1	0	0	0	2
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業	1	2	0	3	0	0	0	1
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ製造業	1	1	0	2	0	0	0	0
ソース類製造業	2	0	0	2	0	0	0	0
酒類製造業	2	1	0	3	0	1	0	1
豆腐製造業	8	5	0	13	0	1	1	14
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	3	1	0	4	0	0	0	2
そうざい製造業	25	25	0	50	0	15	4	33
添加物製造業	5	1	0	6	0	0	0	1
調理機能を有する自動販売機(要許可)	9	4	0	13	0	10	0	10
水産製品製造業	1	1	0	2	0	2	0	2
液卵製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	3	0	0	3	0	2	0	2
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業	2	1	0	3	0	0	0	2
複合型冷凍食品製造業	0	1	0	1	0	0	0	2
漬物製造業	17	12	0	29	0	14	0	18
密封包装食品製造業	15	6	0	21	0	17	0	18
食品の小分け業	1	2	0	3	0	2	0	4
計	1,327	875	241	2,443	0	413	167	2,704
県 魚介類行商※	0	0	0	0	0	0	0	0
条 魚介類加工業	2	2	0	4	0	0	0	1
例 発酵乳等販売業※	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	0	4	0	0	0	1
総 計	1,329	877	241	2,447	0	413	167	2,705

※1 令和4年6月1日より、屋台型臨時営業の施設数、監視件数等が含まれます。

※2 令和3年6月1日以降営業届に移行された業種

(2) 営業届出施設及び監視状況

種別 \ 項目		市別施設数				新規 件数	廃業 件数	監視指導 件数
		秦野市	伊勢原市	移動営業	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	3	1	0	4	0	0	0
	食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	10	7	0	17	4	0	7
	乳類販売業	65	36	0	101	1	3	6
	冰雪販売業	1	0	0	1	0	0	0
	コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置)	134	95	0	229	17	2	13
販売業	弁当販売業	3	5	5	13	4	1	3
	野菜果物販売業	19	17	10	46	7	1	9
	米穀類販売業	7	2	0	9	1	0	2
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0	0	0	0	0	0
	コンビニエンスストア	69	51	0	120	7	3	16
	百貨店、総合スーパー	41	25	0	66	2	5	31
	自動販売機による販売業 (コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置) 及び営業許可の対象となる自動販売機を除く。)	62	35	0	97	6	6	10
	その他の食料・飲料販売業	126	83	19	228	31	14	41
製造・加工業	添加物製造・加工業 (法第 13 条第 1 項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	1	0	0	1	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0	0	0	0	1	0
	コーヒー製造・加工業 (飲料の製造を除く。)	6	6	0	12	2	1	4
	農産保存食料品製造・加工業	9	4	0	13	3	3	7
	調味料製造・加工業	4	4	0	8	2	0	0
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	9	2	0	11	0	0	1
	製茶業	6	0	0	6	0	0	0
	海藻製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	卵選別包装業	0	2	0	2	0	0	0
	その他の食料品製造・加工業	37	17	10	64	9	2	17
上記以外のもの	行商	0	0	5	5	1	0	0
	集団給食施設	69	46	0	115	7	4	72
	器具、容器包装の製造・加工業 (合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	1	1	0	2	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	5	0	5	0	0	0
計		682	444	49	1,175	104	46	239

※旧報告営業施設の営業届出猶予期間の施設を除く

(3) 許可営業施設数等の推移

年度 \ 区分	許可営業施設数		許可件数		廃業
	秦野市	伊勢原市	継続	新規	
令和3年度	1,331	862	89	306	279
令和4年度	1,336	869	0	466	171
令和5年度	1,328	876	0	430	167

※令和3年6月1日より営業届出制度の創設に伴い、施設数の推移に相関性はありません

※食品衛生法改正後初回の許可は、継続施設についても全て新規の取扱いになります。

(4) 食品関係等の苦情処理状況

区分		異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装不良	添加物	有症苦情	その他	計
令和3年度		14	3	0	4	9	0	0	9	4	43
令和4年度		12	1	5	4	8	1	0	25	3	59
令和5年度		13	1	1	1	5	0	0	26	4	51
令和5年度苦情処理状況内訳	乳・乳製品及び乳類加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	魚介類及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	卵・肉類及びその加工品	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	穀類及びその加工品	7	1	0	0	1	0	0	0	0	9
	野菜類(豆類を含む)及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	その他	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	不明	0	0	0	0	0	0	0	25	0	25
施設に関するもの		0	0	0	1	4	0	0	0	0	5

(5) 食品等の収去検査

区分	収去検体数	適	不適
冷凍食品	4	4	0
魚介類及びその加工品	6	6	0
肉・卵類及びその加工品	2	2	0
乳・乳製品	1	1	0
乳類加工品	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	2	2	0
穀類及びその加工品	2	2	0
野菜・果実及びその加工品	12	12	0
菓子類	8	8	0
清涼飲料水	0	0	0
酒精飲料	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0
その他の食品	16	16	0
添加物	0	0	0
器具・容器包装	0	0	0
計	53	53	0

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生件数の推移

年 度	発生件数	患者数
令和3年度	0	0
令和4年度	1	1
令和5年度	4	19

(7) 食品衛生に関する衛生教育の実施状況

対象者		開催回数	受講者延べ人数
食品営業者	会場開催	15	1,510
	e ラーニング	-	283
消費者		2	79
計		17	1,872

※令和3年度より e ラーニングによる食品衛生責任者講習会を実施しています。

2 環境衛生営業施設等

各種の環境衛生営業の施設に対し、衛生管理の徹底を図るため監視指導を実施しています。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

内 訳 対 象		施設数			許可(確認)件数	廃止件数	監視指導件数
		秦野市	伊勢原市	計			
旅館	旅館・ホテル	16	46	62	0	1	35
	簡易宿所	19	4	23	0	3	2
	計	35	50	85	0	4	37
興行場		1	3	4	0	0	1
理容所		95	62	157	0	3	30
美容所		246	118	364	16	11	68
クリーニング所	一般店	20	9	29	1	1	5
	取次店	32	22	54	1	4	5
	計	52	31	83	2	5	10
公衆浴場		14	9	23	2	2	12
プール		19	13	32	0	1	13
総計		462	286	748	20	26	171

(2) 環境衛生営業施設数の推移

年度	理容所	美容所	クリーニング所	旅館	興行場	公衆浴場	プール	計
令和3年度	159	354	91	89	4	17	34	748
令和4年度	160	359	86	87	4	17	33	746
令和5年度	157	364	83	85	4	23	32	748

3 生活環境施設

浄化槽の適正管理や、建築物における衛生的環境を確保するなどのため、各種検査、指導及び相談事業を行っています。

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置者に対して、浄化槽の機能が十分に働き、河川が汚染されないよう維持管理の指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	計	
設置基数	8,091	5,724	13,815	58

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

神奈川県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例に基づき、浄化槽保守点検業者に対し監視指導を実施しました。

区分	営業所数				監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	その他	計	
登録営業所数	7	9	5	21	3

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物における衛生的な環境を確保するため、施設の監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
興行場	1(1)	3(3)	4(4)	1
店舗	14(0)	10(0)	24(0)	3
事務所	7(3)	16(2)	23(5)	7
学校	3(2)	3(0)	6(2)	0
旅館	2(0)	4(0)	6(0)	1
図書館	1(1)	0(0)	1(1)	0
集会場	0(0)	1(1)	1(1)	0
遊技場	2(0)	0(0)	2(0)	0
計	30(7)	37(6)	67(13)	12

()内は公共施設

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

登録業者の適正な業務の実施について監視指導を実施しました。

区分	登録件数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
建築物清掃業(1号)	2	4	6	1
建築物空気環境測定業(2号)	0	1	1	0
建築物飲料水水質検査業(4号)	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業(5号)	7	9	16	6
建築物排水管清掃業(6号)	1	0	1	0
建築物ねずみ昆虫等防除業(7号)	2	1	3	1
建築物環境衛生総合管理業(8号)	2	1	3	0
計	14	16	30	8

(5) 温泉施設数及び監視指導状況

温泉の保護とその適正な利用を図るため、源泉及び温泉利用施設について監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
源泉	7	5	12	12
温泉利用施設	11	3	14	10

(6) 温泉関係の許認可

区分	許可数		
	秦野市	伊勢原市	計
温泉動力装置許可申請	0	0	0
温泉利用許可申請	0	0	0

(7) 苦情・相談等処理状況

浄化槽及び衛生害虫等に関する苦情・相談を受け、浄化槽の維持管理等の指導や必要な助言を行いました。

相談内容	浄化槽	ねずみ・衛生害虫	室内環境関係
件数	6	14	0

4 毒物劇物、麻薬取扱施設等

毒物劇物の安全対策について、製造業者から販売業者等までの施設を監視し、さらに、その適正な保管管理の徹底を図り、危害防止に努めています。また、麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について監視指導を実施するとともに薬物乱用防止啓発活動及び薬物乱用防止推進地域連絡会を実施し、地域における薬物乱用の防止を図っています。

(1) 毒物劇物販売業等数

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
秦野市	9	17	5	0	7	0	0	1	2	41
伊勢原市	16	8	3	0	5	1	1	0	1	35
計	25	25	8	0	12	1	1	1	3	76

※兼業とは薬局・薬店・卸売

(2) 毒物劇物販売業等登録・届出件数

区分	毒物劇物販売業			業務上取扱者	計
	一般	農業用品目	特定品目		
新規登録申請	0	0	0	0	0
登録更新申請	4	2	0		6
変更届	20	5	0	4	29
廃止届	3	5	0	0	8

(3) 毒物劇物販売業等立入検査実施状況

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
対象施設数	25	25	8	0	12	1	1	1	3	76
立入検査数	1	6	2	0	3	1	0	0	0	13
違反件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼業とは薬局・薬店・卸売

(4) 麻薬取扱施設監視指導

区分	麻薬卸売業者	麻薬小売業者	病院	診療所等	飼育動物診療施設	麻薬研究者	計
施設数	0	99	13	53	24	6	195
立入検査数	0	22	12	0	0	0	34

(5) 薬物乱用防止啓発活動

開催日	名 称	場 所
6～7月	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	街頭キャンペーン 伊勢原駅、東海大学前駅
10～11月	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	街頭キャンペーン 伊勢原観光道灌まつり、秦野市市民の日会場

5 狂犬病予防関係

(1) こう傷事故調査

狂犬病の発生予防及び犬による事故発生防止のため、こう傷犬の飼育指導等を実施しました。

区分	秦野市	伊勢原市	計
こう傷事故届出件数	11	7	18

(2) 飼えなくなった（もしくは所有者不明）犬、猫の引取り

区分		秦野市	伊勢原市	計
窓口での 引取り件数	犬	1	0	1
	猫	49	3	52
計		50	3	53

(3) 犬、猫等の苦情相談等の処理状況

区分	秦野市	伊勢原市	計
捕獲依頼（犬）	0	1	1
収容依頼（犬）	1	1	2
その他（放し飼い、鳴き声等）	114	59	173
計	115	61	176

資 料

病床数・人口 10 万対病床数（病院のみ）の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市				伊勢原市			
	一般病床＋療養病床		精神病床		一般病床＋療養病床		精神病床	
	実数	率(人口 10万対)	実数	率(人口 10万対)	実数	率(人口 10万対)	実数	率(人口 10万対)
H 10	1,378	823.1	942	562.7	1,743	1,757.1	37	37.3
11	1,378	820.2	979	582.7	1,711	1,728.1	37	37.4
12	1,378	819.3	1,048	623.1	1,711	1,719.0	37	37.2
13	1,278	759.1	1,048	622.5	1,711	1,710.2	37	37.0
14	1,371	814.0	1,072	636.5	1,711	1,705.1	37	36.9
15	1,371	813.6	1,072	636.2	1,711	1,707.5	37	36.9
16	1,371	813.5	1,064	631.3	1,711	1,699.8	37	36.8
17	1,371	814.5	1,064	632.1	1,711	1,701.2	37	36.8
18	1,371	813.2	1,064	631.1	1,711	1,700.6	37	36.8
19	1,370	810.3	1,043	616.9	1,419	1,408.7	37	36.7
20	1,365	804.0	985	580.2	1,419	1,407.8	37	36.7
21	1,365	802.0	967	568.1	1,419	1,405.0	37	36.6
22	1,365	800.9	967	567.4	1,419	1,404.2	37	36.6
23	1,365	803.3	967	569.0	1,419	1,403.2	0	0.0
24	1,365	803.1	965	567.8	1,419	1,404.4	0	0.0
25	1,365	805.4	909	536.3	1,419	1,405.9	0	0.0
26	1,365	808.4	909	538.4	1,356	1,342.6	0	0.0
27	1,365	815.5	909	543.1	1,356	1,335.8	0	0.0
28	1,365	818.9	909	545.4	1,356	1,332.2	0	0.0
29	1,365	822.7	909	547.9	1,356	1,327.4	0	0.0
30	1,357	820.5	901	544.8	1,356	1,323.3	0	0.0
R 1	1,279	774.9	901	545.9	1,356	1,327.6	0	0.0
2	1,259	775.1	901	544.7	1,356	1,332.7	0	0.0
3	1,259	777.4	901	556.3	1,356	1,341.1	0	0.0
4	1,259	779.0	901	557.5	1,356	1,339.6	0	0.0
5	1,213	752.0	899	558.0	1,356	1,336.0	0	0.0

医療施設数の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市			伊勢原市			管内計	
	病院	一般診療所	歯科診療所	病院	一般診療所	歯科診療所	一般診療所	歯科診療所
H10	9	84	73	3	49	44	133	117
11	9	86	74	3	54	45	140	119
12	9	89	75	3	58	47	147	122
13	9	93	77	3	55	49	148	126
14	9	96	73	3	54	49	150	122
15	9	99	74	3	55	47	154	121
16	9	99	77	3	55	48	154	125
17	9	101	79	3	56	48	157	127
18	9	101	79	3	56	48	157	127
19	9	105	80	3	57	48	162	128
20	9	109	79	3	59	48	168	127
21	9	108	83	3	61	48	169	131
22	9	109	81	3	61	51	170	132
23	9	107	82	3	64	53	171	135
24	9	107	82	3	64	53	171	135
25	9	107	84	3	61	50	168	134
26	9	102	85	3	61	50	163	135
27	9	103	83	3	61	50	164	133
28	9	101	84	3	62	50	163	134
29	9	104	84	3	61	53	165	137
30	9	105	82	3	63	53	168	135
R 1	9	104	83	3	63	52	167	135
2	9	103	84	3	65	53	168	137
3	9	102	84	3	66	54	168	138
4	9	99	81	3	65	50	164	131
5	8	103	82	3	65	50	168	132

人口動態総覧（秦野市）その１

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 10	167,408	792	691	1,483	8.9	506	360	866	5.2
11	168,010	734	680	1,414	8.4	509	397	906	5.4
12	168,142	678	709	1,387	8.2	493	392	885	5.3
13	168,323	725	692	1,417	8.4	530	412	942	5.6
14	168,431	704	640	1,344	8.0	529	427	956	5.7
15	168,505	624	636	1,260	7.5	546	445	991	5.9
16	168,540	602	640	1,242	7.4	562	395	957	5.7
17	168,317	586	572	1,158	6.9	647	471	1,118	6.6
18	168,587	623	607	1,230	7.3	566	483	1,049	6.2
19	169,067	608	590	1,198	7.1	622	508	1,130	6.7
20	169,777	674	609	1,283	7.6	635	522	1,157	6.8
21	170,207	628	600	1,228	7.2	650	524	1,174	6.9
22	170,145	631	584	1,215	7.1	710	595	1,305	7.7
23	169,939	639	614	1,253	7.4	742	581	1,323	7.8
24	169,961	631	566	1,197	7.0	744	602	1,346	7.9
25	169,490	595	588	1,183	7.0	710	648	1,358	8.0
26	168,842	590	535	1,125	6.7	740	617	1,357	8.0
27	167,387	566	580	1,146	6.8	655	767	1,422	8.5
28	166,668	556	443	999	6.0	784	652	1,436	8.6
29	165,909	502	485	987	5.9	776	664	1,440	8.7
30	165,393	458	409	867	5.2	823	729	1,552	9.4
R 1	165,051	444	374	818	5.0	799	728	1,527	9.3
2	162,439	416	406	822	5.1	851	722	1,573	9.7
3	161,976	386	368	754	4.7	861	763	1,624	10.0
4	161,652	347	381	728	4.5	1,005	884	1,889	11.7

※1 衛生統計年報より。

※2 人口は、各年10月1日現在。

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡。

人口動態総覧（秦野市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率	実数	率	実数	率	総数	率	自然	率	人工	率
	(人口千対)		(出生千対)		(出生千対)		(出産千対)		(出産千対)		(出産千対)	
H10	617	3.7	6	4.0	3	2.0	34	22.4	15	9.9	19	12.5
11	508	3.0	5	3.5	2	1.4	51	34.8	30	20.5	21	14.3
12	502	3.0	6	4.3	4	2.9	25	17.7	11	7.8	14	9.9
13	475	2.8	5	3.5	2	1.4	40	27.5	13	8.9	27	18.5
14	388	2.3	4	3.0	1	0.7	40	28.9	15	10.8	25	18.1
15	269	1.6	1	0.8	0	0.0	31	24.0	16	12.4	15	11.6
16	285	1.7	2	1.6	2	1.6	36	28.2	14	11.0	22	17.2
17	40	0.2	2	1.7	0	0.0	37	31.0	18	15.1	19	15.9
18	181	1.1	6	4.9	3	2.4	46	36.1	20	16.0	26	20.7
19	68	0.4	3	2.5	0	0.0	39	31.5				
20	126	0.7	4	3.1	2	1.6	25	19.1				
21	54	0.3	2	1.6	0	0.0	29	23.1				
22	-90	-0.5	5	4.1	2	1.6	34	27.2				
23	-70	-0.4	3	2.4	3	2.4	33	25.7				
24	-149	-0.9	1	0.8	—	—	33	26.8				
25	-175	-1.0	1	0.8	1	0.8	27	22.3				
26	-232	-1.4	3	2.7	2	1.8	24	20.9				
27	-276	-1.6	1	0.9	1	0.9	25	21.3				
28	-437	-2.6	1	1.0	1	1.0	29	28.2				
29	-453	-2.7	3	3.0	—	—	29	28.5				
30	-685	-4.1	—	—	—	—	23	25.8				
R 1	-709	-4.3	—	—	—	—	28	33.1				
2	-751	-4.6	—	—	—	—	15	17.9				
3	-870	-5.4	3	4.0	1	1.3	17	22.0				
4	-1,161	-7.2	2	2.7	2	2.7	11	14.9				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡。

※5 出産＝出生＋死産。

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡。

人口動態総覧（秦野市）その3

区分	周産期死亡						婚 姻		離 婚	
	総数	率 (出産千対)	後期 死産	率 (出産千対)	早期 新生児 死亡	率 (出生千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
H10	6	4.0	5	3.4	1	0.7	920	5.5	289	1.73
11	16	11.2	14	9.8	2	1.4	872	5.2	271	1.61
12	9	6.5	6	4.3	3	2.2	902	5.4	305	1.81
13	6	4.2	4	2.8	2	1.4	901	5.4	296	1.76
14	6	4.4	5	3.7	1	0.7	870	5.2	331	1.97
15	4	3.2	4	3.2	0	0.0	868	5.2	318	1.89
16	7	5.6	6	4.8	1	0.8	820	4.9	329	1.95
17	7	6.0	7	6.0	0	0.0	830	4.9	296	1.76
18	11	8.9	9	7.3	2	1.6	852	5.1	334	1.98
19	8	6.7					882	5.2	286	1.69
20	7	5.5					812	4.8	281	1.66
21	3	2.4					804	4.7	336	1.97
22	7	5.8					760	4.5	293	1.72
23	6	4.8					709	4.2	276	1.62
24	6	5.0					775	4.6	291	1.71
25	5	4.2					755	4.5	287	1.69
26	5	4.4					681	4.0	253	1.50
27	3	2.6					700	4.2	284	1.70
28	4	4.0					580	3.5	263	1.58
29	6	6.1					633	3.8	256	1.54
30	2	2.3					593	3.6	236	1.43
R 1	3	3.7					521	3.2	229	1.39
2	4	4.9					520	3.2	240	1.48
3	7	9.2					484	3.0	239	1.48
4	4	5.5					486	3.0	231	1.43

※7 後期死産＝妊娠満22週以後(平成6年までは満28週)の死産

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

人口動態総覧（伊勢原市）その１

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 10	99, 195	527	532	1, 059	10. 7	249	223	472	4. 8
11	99, 010	581	509	1, 090	11. 0	312	243	555	5. 6
12	99, 544	556	524	1, 080	10. 8	275	233	508	5. 1
13	100, 052	516	520	1, 036	10. 4	300	225	525	5. 2
14	100, 347	530	500	1, 030	10. 3	329	260	589	5. 9
15	100, 205	488	446	934	9. 3	347	228	575	5. 7
16	100, 661	536	469	1, 005	10. 0	329	264	593	5. 9
17	100, 579	477	462	939	9. 3	607	341	266	2. 6
18	100, 614	495	454	949	9. 4	334	288	622	6. 2
19	100, 733	461	453	914	9. 1	316	273	589	5. 8
20	100, 798	448	465	913	9. 1	357	294	651	6. 5
21	100, 997	471	411	882	8. 7	400	270	670	6. 6
22	101, 039	463	442	905	9. 0	399	287	686	6. 8
23	101, 129	418	450	868	8. 6	413	317	730	7. 2
24	101, 042	432	430	862	8. 5	442	350	792	7. 8
25	100, 933	422	411	833	8. 3	387	325	712	7. 1
26	100, 998	421	393	814	8. 1	454	345	799	7. 9
27	101, 514	404	376	780	7. 7	432	393	825	8. 1
28	101, 787	395	369	764	7. 5	438	349	787	7. 7
29	102, 157	363	380	743	7. 3	473	368	841	8. 2
30	102, 470	356	362	718	7. 0	498	427	925	9. 0
R 1	102, 137	371	314	685	6. 7	482	377	859	8. 4
2	101, 780	365	315	680	6. 7	478	417	895	8. 8
3	101, 237	296	278	574	5. 7	534	489	1, 023	10. 1
4	101, 360	286	323	609	6. 0	625	497	1, 122	11. 1

※1 衛生統計年報より

※2 人口は、各年10月 1 日現在

※3 乳児死亡＝生後1年未満の死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率	実数	率	実数	率	総数	率	自然	率	人工	率
		(人口千対)		(出生千対)		(出生千対)		(出産千対)		(出産千対)		(出産千対)
H10	587	5.9	2	1.9	2	1.9	27	24.9	18	16.6	9	8.3
11	535	5.4	4	3.7	0	0.0	28	25.0	13	11.6	15	13.4
12	572	5.7	2	1.9	1	0.9	34	30.5	20	18.0	14	12.6
13	511	5.1	3	2.9	2	1.9	34	31.8	17	15.9	17	15.9
14	441	4.4	3	2.9	1	1.0	32	30.1	23	21.7	9	8.5
15	359	3.6	1	1.1	0	0.0	19	19.9	13	13.6	6	6.3
16	412	4.1	3	3.0	3	3.0	23	22.4	15	14.6	8	7.8
17	332	3.3	3	3.2	3	3.2	24	24.9	13	13.5	11	11.4
18	327	3.3	2	2.1	1	1.1	23	23.7	12	12.3	11	11.3
19	325	3.2	5	5.5	3	3.3	18	19.3				
20	262	2.6	2	2.2	0	0.0	13	14.0				
21	212	2.1	1	1.1	1	1.1	19	21.1				
22	219	2.2	2	2.2	0	—	12	13.1				
23	138	1.4	—	—	—	—	14	15.9				
24	70	0.7	3	3.5	—	—	19	21.6				
25	121	1.2	1	1.2	—	—	19	22.3				
26	15	0.1	2	2.5	1	1.2	22	26.3				
27	-45	-0.4	1	1.3	—	—	15	18.9				
28	-23	-0.2	2	2.6	—	—	14	18.0				
29	-98	-1.0	2	2.7	—	—	15	19.8				
30	-207	-2.0	—	—	—	—	11	15.1				
R 1	-174	-1.7	2	2.9	1	1.5	14	20.0				
2	-215	-2.1	2	2.9	1	1.5	16	23.0				
3	-449	-4.4	—	—	—	—	20	33.7				
4	-513	-5.1	2	3.3	—	—	15	24.0				

※4 新生児死亡＝生後28日未満の死亡

※5 出産＝出生＋死産

※6 周産期死亡＝後期死産＋早期新生児死亡

人口動態総覧（伊勢原市）その3

	周産期死亡						婚 姻		離 婚	
	総数	率	後期 死産	率	早期 新生 児死亡	率	実数	率	実数	率
		(出産千対)		(出産千対)		(出生千対)		(人口千対)		(人口千対)
H10	11	10.3	9	8.4	2	1.9	666	6.7	162	1.63
11	4	3.7	4	3.7	0	0.0	641	6.5	183	1.85
12	9	8.3	8	7	1	1	693	7.0	199	2.00
13	12	11.5	11	11	1	1	645	6.4	207	2.07
14	10	9.6	9	8.7	1	1.0	642	6.4	230	2.29
15	5	5.3	5	5.3	0	0.0	623	6.2	215	2.15
16	7	6.9	6	5.9	1	1.0	637	6.3	181	1.80
17	4	4.2	6	6.3	2	2.1	590	5.9	203	2.02
18	5	5.2	5	5.2	0	0.0	664	6.6	192	1.91
19	4	4.4					606	6.0	213	2.11
20	3	3.3					597	5.9	183	1.82
21	4	4.5					630	6.2	155	1.53
22	3	3.3					593	5.9	186	1.84
23	2	2.3					544	5.4	165	1.63
24	3	3.5					575	5.7	185	1.83
25	4	4.8					513	5.1	161	1.60
26	5	6.1					551	5.5	176	1.74
27	2	2.6					535	5.3	170	1.67
28	3	3.9					517	5.1	135	1.33
29	1	1.3					466	4.6	173	1.69
30	3	4.2					518	5.1	146	1.42
R 1	3	4.4					482	4.7	153	1.50
2	4	5.9					411	4.0	122	1.20
3	4	6.9					391	3.9	136	1.34
4	1	1.6					409	4.0	134	1.32

※7 後期死産＝妊娠満22週以後（平成6年までは満28週）

※8 早期新生児死亡＝生後1週間未満の死亡。

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 10	1,483	0	28	200	611	497	132	13	2	0	1.33
11	1,414	0	27	176	597	468	134	11	1	0	1.26
12	1,387	1	20	167	547	479	151	22	0	0	1.21
13	1,417	0	28	194	537	487	150	21	0	0	1.24
14	1,344	0	30	200	457	479	161	16	1	0	1.17
15	1,260	0	28	163	430	461	162	16	0	0	1.10
16	1,242	0	27	142	402	473	172	25	1	0	1.09
17	1,158	0	30	145	358	459	151	15	0	0	1.01
18	1,230	0	19	149	370	467	206	19	0	0	1.01
19	1,198	0	21	143	367	415	215	37	0	0	1.11
20	1,283	0	17	145	343	472	264	42	0	0	1.19
21	1,228	0	15	133	336	444	261	39	0	0	1.14
22	1,215	0	16	108	329	457	262	42	1	0	1.14
23	1,253	0	25	128	368	442	245	45	0	0	1.26
24	1,197	0	18	107	342	400	273	56	1	0	1.22
25	1,183	0	28	115	322	422	241	53	2	0	1.25
26	1,125	0	16	82	306	417	260	43	1	0	1.23
27	1,146	0	19	128	280	417	240	62	0	0	1.28
28	999	0	14	100	238	373	219	53	2	0	1.19
29	987	0	16	116	233	321	231	68	2	0	1.21
30	867	0	10	82	243	284	201	47	0	0	1.12
R 1	818	0	9	78	213	281	194	43	0	0	1.08
2	822	0	7	57	215	281	209	53	2	0	1.11
3	754	0	7	70	198	237	184	55	3	0	1.07
4	728	1	3	47	199	281	167	30	0	0	1.07

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 10	1,059	0	6	124	438	391	89	11	0	0	1.31
11	1,090	0	24	139	418	402	99	8	0	0	1.33
12	1,080	0	12	110	410	428	109	11	0	0	1.31
13	1,036	0	12	107	399	375	126	15	2	0	1.27
14	1,030	0	18	103	391	384	116	18	0	0	1.27
15	934	0	14	109	312	356	127	16	0	0	1.16
16	1,005	0	12	100	338	402	142	10	1	0	1.26
17	939	0	9	93	302	367	151	17	0	0	1.18
18	949	0	16	87	313	370	142	21	0	0	1.18
19	914	0	8	87	287	345	263	24	0	0	1.22
20	913	0	7	85	285	336	178	22	0	0	1.25
21	882	0	9	75	282	325	162	77	0	0	1.23
22	905	0	12	90	245	340	188	30	0	0	1.30
23	868	0	6	78	253	310	187	34	0	0	1.29
24	862	0	9	73	252	312	179	37	0	0	1.32
25	833	0	10	65	217	323	176	42	0	0	1.33
26	814	0	9	66	215	280	202	41	1	0	1.34
27	780	0	8	69	196	284	175	46	2	0	1.31
28	742	0	9	66	200	267	172	49	1	0	1.31
29	743	0	8	53	223	267	152	38	2	0	1.31
30	718	0	3	70	182	247	179	37	0	0	1.26
R 1	685	0	3	50	174	255	159	42	2	0	1.22
2	680	0	2	57	168	255	157	39	2	0	1.24
3	574	0	3	36	149	214	129	42	1	0	1.11
4	609	0	1	44	164	230	137	33	0	0	1.20

※衛生統計年報より

妊娠期間別出生数（秦野市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H10	1,485	2	2	33	896	550	0	2
11	1,414	1	8	12	854	539	0	0
12	1,387	0	5	22	826	533	1	0
13	1,417	1	7	21	849	539	0	0
14	1,344	1	3	29	845	466	0	0
15	1,260	1	4	22	814	419	0	0
16	1,242	2	10	22	805	403	0	0
17	1,158	0	6	22	727	403	0	0
18	1,230	4	5	29	757	435	0	0
19	1,198	3	5	25	716	447	0	2
20	1,283	1	12	22	806	442	0	0
21	1,228	3	7	24	787	406	0	1
22	1,215	3	6	37	771	398	0	0
23	1,253	3	3	24	800	422	0	1
24	1,197	3	7	25	771	391	0	0
25	1,183	5	5	32	779	362	0	0
26	1,125	4	2	23	779	317	0	0
27	1,146	1	2	16	810	317	0	0
28	999	2	2	29	686	280	0	0
29	987	3	5	21	669	289	0	0
30	867	0	2	24	594	247	0	0
R 1	818	1	4	20	584	209	0	0
2	822	0	4	14	450	211	0	0
3	754	1	5	11	531	204	0	0
4	728	4	3	13	517	191	0	0

妊娠期間別出生数（伊勢原市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H10	1,059	1	3	20	671	363	0	1
11	1,090	0	5	21	692	372	0	0
12	1,080	0	8	19	699	352	0	2
13	1,036	1	4	20	641	370	0	0
14	1,030	0	5	13	640	372	0	0
15	934	0	5	27	583	319	0	0
16	1,005	2	4	23	592	384	0	0
17	939	3	4	21	564	347	0	0
18	949	4	4	21	610	310	0	0
19	914	0	5	13	550	343	0	3
20	913	0	1	16	572	323	0	1
21	882	3	1	17	562	299	0	0
22	905	2	6	12	586	299	0	0
23	868	2	7	11	555	293	0	0
24	862	3	5	13	564	277	0	0
25	833	0	1	18	564	250	0	0
26	814	2	1	17	562	232	0	0
27	780	1	2	19	516	242	0	0
28	764	1	5	18	506	234	0	0
29	743	4	0	20	498	221	0	0
30	718	0	3	11	487	217	0	0
R 1	685	1	3	13	469	199	0	0
2	680	1	4	14	450	211	0	0
3	574	2	2	17	392	161	0	0
4	609	3	3	9	422	172	0	0

※衛生統計年報より

出生順位別出生数（秦野市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g～ 1,999 g	2,000 g～ 2,499 g	2,500 g～ 2,999 g	3,000 g～ 3,499 g	3,500 g～ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H10	1,483	4	20	99	573	619	154	14	0
11	1,414	8	12	91	541	613	135	14	0
12	1,387	7	16	106	533	577	134	14	0
13	1,417	6	13	95	548	602	141	12	0
14	1,344	4	13	117	503	551	145	11	0
15	1,260	5	10	108	534	481	109	13	0
16	1,242	12	16	86	514	503	103	8	0
17	1,158	6	14	103	473	461	95	6	0
18	1,230	11	20	101	496	474	122	6	0
19	1,198	10	11	84	498	460	127	8	0
20	1,283	10	15	108	504	514	120	12	0
21	1,228	11	17	99	520	464	104	12	1
22	1,215	13	11	113	482	472	115	9	0
23	1,253	9	11	92	488	520	126	7	0
24	1,197	8	12	103	452	502	115	5	0
25	1,183	9	15	97	466	481	108	7	0
26	1,125	7	15	100	461	426	109	7	0
27	1,146	3	13	99	477	454	93	7	0
28	999	6	12	91	385	410	88	7	0
29	987	10	9	92	392	401	79	4	0
30	867	4	12	59	358	370	62	2	0
R 1	818	4	11	66	325	333	73	6	0
2	822	3	13	56	354	322	64	10	0
3	754	8	10	50	311	307	60	8	0
4	728	6	10	64	293	284	68	2	1

出生順位別出生数（伊勢原市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H10	1,059	524	407	112	13	3
11	1,090	530	430	113	15	2
12	1,080	540	399	124	11	6
13	1,036	520	380	112	17	7
14	1,030	527	372	105	20	6
15	934	454	361	101	15	3
16	1,005	501	381	101	16	6
17	939	458	336	121	19	5
18	949	488	332	113	11	5
19	914	467	315	102	23	7
20	913	439	358	101	12	3
21	882	446	322	90	16	8
22	905	469	326	80	25	5
23	868	448	298	90	23	9
24	862	407	342	94	13	6
25	833	377	324	109	17	6
26	814	396	310	85	19	4
27	780	377	268	105	25	5
28	764	385	267	93	14	5
29	743	375	265	82	18	3
30	718	348	278	77	11	4
R 1	685	318	249	96	15	7
2	680	327	244	87	14	8
3	574	272	216	64	15	7
4	609	290	204	90	19	6

※衛生統計年報より

出生時の体重別出生数（秦野市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g ～ 1,999 g	2,000 g ～ 2,499 g	2,500 g ～ 2,999 g	3,000 g ～ 3,499 g	3,500 g ～ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H10	1,483	4	20	99	573	619	154	14	0
11	1,414	8	12	91	541	613	135	14	0
12	1,387	7	16	106	533	577	134	14	0
13	1,417	6	13	95	548	602	141	12	0
14	1,344	4	13	117	503	551	145	11	0
15	1,260	5	10	108	534	481	109	13	0
16	1,242	12	16	86	514	503	103	8	0
17	1,158	6	14	103	473	461	95	6	0
18	1,230	11	20	101	496	474	122	6	0
19	1,198	10	11	84	498	460	127	8	0
20	1,283	10	15	108	504	514	120	12	0
21	1,228	11	17	99	520	464	104	12	1
22	1,215	13	11	113	482	472	115	9	0
23	1,253	9	11	92	488	520	126	7	0
24	1,197	8	12	103	452	502	115	5	0
25	1,183	9	15	97	466	481	108	7	0
26	1,125	7	15	100	461	426	109	7	0
27	1,146	3	13	99	477	454	93	7	0
28	999	6	12	91	385	410	88	7	0
29	987	10	9	92	392	401	79	4	0
30	867	4	12	59	358	370	62	2	0
R 1	818	4	11	66	325	333	73	6	0
2	822	3	13	56	354	322	64	10	0
3	754	8	10	50	311	307	60	8	0
4	728	6	10	64	293	284	68	1	0

出生時の体重別出生数（伊勢原市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g ～ 1,999 g	2,000 g ～ 2,499 g	2,500 g ～ 2,999 g	3,000 g ～ 3,499 g	3,500 g ～ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H10	1,059	5	7	69	420	444	104	10	0
11	1,090	5	16	67	406	483	106	7	0
12	1,080	8	12	70	434	453	92	11	0
13	1,036	6	11	77	409	424	104	5	0
14	1,030	7	7	75	383	438	111	9	0
15	934	2	19	69	375	381	76	12	0
16	1,005	8	11	63	354	458	100	11	0
17	939	10	7	68	365	393	85	11	0
18	949	8	12	75	364	402	78	10	0
19	914	7	8	62	362	399	74	2	0
20	913	2	8	65	367	380	84	7	0
21	882	5	7	71	369	336	87	7	0
22	905	8	6	56	378	371	84	2	0
23	868	5	8	74	341	361	73	6	0
24	862	11	6	82	342	348	64	9	0
25	833	3	7	52	348	338	82	3	0
26	814	4	10	53	337	333	72	5	0
27	780	7	10	52	314	318	72	7	0
28	764	6	13	53	306	319	58	9	0
29	743	4	10	55	309	291	71	3	0
30	718	3	6	53	298	300	50	7	1
R 1	685	5	9	50	291	259	66	4	1
2	680	5	6	41	276	277	67	8	0
3	574	4	4	47	223	235	57	4	0
4	609	7	9	43	243	245	57	5	0

※衛生統計年報より

死亡数・死亡率（人口１０万対）と主な死因（秦野市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 10	506	581.2	3	3.4	171	196.4	10	11.5	1	1.1	71	81.6	75	86.1
11	509	583.3	4	4.6	171	196.0	13	14.9	4	4.6	71	81.4	64	73.3
12	493	565.2	3	3.4	171	196.0	6	6.9	0	0.0	77	88.3	58	66.5
13	530	608.0	4	4.6	188	215.7	9	10.3	2	2.3	76	87.2	60	68.8
14	529	607.7	0	0.0	184	211.4	13	14.9	2	2.3	76	87.3	63	72.4
15	546	628.0	4	4.6	213	245.0	3	3.5	2	2.3	84	96.6	52	59.8
16	562	647.5	1	1.2	204	235.1	4	4.6	1	1.2	54	62.2	60	69.1
17	647	746.6	2	2.3	210	242.3	11	12.7	1	1.2	77	88.8	62	71.5
18	566	652.0	1	1.2	212	244.2	17	19.6	0	0.0	72	82.9	43	49.5
19	622	712.2	2	2.3	221	253.0	8	9.2	0	0.0	73	83.6	68	77.9
20	635	728.2	1	1.1	237	271.8	6	6.9	4	4.6	83	95.2	66	75.7
21	650	745.4	1	1.1	220	252.3	7	8.0	1	1.1	76	87.1	62	71.1
22	710	813.4	1	1.1	266	304.7	9	10.3	2	2.3	80	91.6	72	82.5
23	742	851.7	0	0.0	273	313.4	7	8.0	1	1.1	95	109.1	70	80.4
24	744	856.0	3	3.5	260	299.1	10	11.5	3	3.5	93	107.0	48	55.2
25	710	819.4	1	1.2	255	294.3	8	9.2	4	4.6	83	95.8	60	69.2
26	740	858.7	2	2.3	281	326.1	9	10.4	1	1.2	97	112.6	57	66.1
27	767	896.5	1	1.2	242	282.9	7	8.2	1	1.2	116	135.6	71	83.0
28	784	920.0	0	0.0	267	313.3	6	7.0	2	2.3	100	117.3	44	51.6
29	776	914.7	1	1.2	262	308.8	6	7.1	3	3.5	111	130.8	45	53.0
30	823	972.5	1	1.2	267	315.5	9	10.6	1	1.2	99	117.0	67	79.2
R 1	799	944.9	1	1.2	258	305.1	9	10.6	2	2.4	95	112.4	70	82.8
2	851	1036.1	3	3.7	289	351.9	10	12.2	6	7.3	101	123.0	60	73.1
3	861	1051.7	0	0.0	282	344.5	11	13.4	3	3.7	127	155.1	65	79.4
4	1005	1230.5	1	1.2	305	373.4	12	14.7	5	6.1	128	156.7	93	113.9

※1 衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H10	44	50.5	7	8.0	4	4.6	3	3.4	25	28.7	11	12.6	23	26.4
11	46	52.7	10	11.5	6	6.9	5	5.7	16	18.3	8	9.2	21	24.1
12	39	44.7	3	3.4	9	10.3	7	8.0	14	16.1	6	6.9	22	25.2
13	44	50.5	11	12.6	8	9.2	3	3.4	26	29.8	3	3.4	25	28.7
14	40	46.0	15	17.2	9	10.3	3	3.4	23	26.4	4	4.6	17	19.5
15	50	57.5	8	9.2	7	8.1	4	4.6	17	19.6	2	2.3	16	18.4
16	66	76.0	9	10.4	12	13.8	5	5.8	29	33.4	10	11.5	32	36.9
17	78	90.0	14	16.2	9	10.4	3	3.5	29	33.5	3	3.5	26	30.0
18	67	77.2	11	12.7	4	4.6	5	5.8	24	27.6	5	5.8	25	28.8
19	69	79.0	10	11.4	17	19.5	2	2.3	23	26.3	5	5.7	32	36.6
20	50	57.3	13	14.9	7	8.0	5	5.7	17	19.5	2	2.3	29	33.3
21	82	94.0	13	14.9	12	13.8	9	10.3	17	19.5	6	6.9	23	26.4
22	62	71.0	14	9.4	12	11.8	9	10.3	28	24.7	3	2.4	30	23.5
23	81	93.0	16	18.4	15	17.2	16	18.4	21	24.1	5	5.7	20	23.0
24	86	98.9	8	9.2	7	8.1	14	16.1	44	50.6	6	6.9	26	29.9
25	70	80.8	8	9.2	15	17.3	15	17.3	30	34.6	6	6.9	21	24.2
26	69	80.1	12	13.9	14	16.2	18	20.9	23	26.7	1	1.2	23	26.7
27	84	98.2	12	14.0	12	14.0	14	16.4	30	35.1	5	5.8	25	29.2
28	68	79.8	11	12.9	10	11.7	23	27.0	41	48.1	5	5.9	19	22.3
29	78	91.9	11	13.0	15	17.7	34	40.1	28	33.0	3	3.5	12	14.1
30	69	81.5	12	14.2	3	3.5	27	31.9	37	43.7	3	3.5	23	27.2
R 1	80	94.6	19	22.5	13	15.4	29	34.3	21	24.8	1	1.2	19	22.5
2	52	63.3	18	21.9	5	6.1	45	54.8	26	31.7	1	1.2	19	23.1
3	46	56.2	13	15.9	8	9.8	58	70.8	31	37.9	4	4.9	12	14.7
4	53	64.9	22	26.9	18	22.0	57	69.8	44	53.9	2	2.4	20	24.5

死亡数・死亡率（人口１０万対）と主な死因（秦野市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 10	360	448.1	0	0.0	94	117.0	6	7.5	3	3.7	59	73.4	70	87.1
11	397	491.7	0	0.0	97	120.1	7	8.7	2	2.5	75	92.9	63	78.0
12	392	484.5	1	1.2	106	131.0	1	1.2	3	3.7	69	85.3	71	87.7
13	412	507.7	1	1.2	100	123.2	9	11.1	1	1.2	81	99.8	57	70.2
14	427	524.7	2	2.5	110	135.2	3	3.7	4	4.9	83	102.0	67	82.3
15	445	545.6	1	1.2	127	155.7	7	8.6	0	0.0	74	90.7	64	78.5
16	395	483.2	1	1.2	100	122.3	6	7.3	3	3.7	65	79.5	66	80.7
17	471	576.8	0	0.0	124	151.9	6	7.3	2	2.4	81	99.2	65	79.6
18	483	590.6	1	1.2	137	167.5	12	14.7	1	1.2	69	84.4	57	69.7
19	508	614.6	1	1.2	165	199.6	7	8.5	4	4.8	77	93.2	57	69.0
20	522	632.2	0	0.0	146	176.8	11	13.3	4	4.8	81	98.1	64	77.5
21	524	634.6	2	2.4	143	173.2	9	10.9	4	4.8	94	113.8	60	72.7
22	595	718.1	0	0.0	176	212.4	7	8.4	4	4.8	91	109.8	76	91.7
23	581	700.3	0	0.0	165	198.9	5	6.0	3	3.6	94	113.3	74	89.2
24	602	725.2	0	0.0	162	195.2	5	6.0	3	3.6	93	112.0	59	71.1
25	648	782.2	0	0.0	156	188.3	5	6.0	5	6.0	97	117.1	63	76.1
26	617	746.3	0	0.0	154	186.3	11	13.3	7	8.5	85	102.8	60	72.6
27	655	800.5	1	1.2	171	209.0	8	9.8	6	7.3	107	130.8	63	77.0
28	652	800.5	1	1.2	192	235.7	2	2.5	3	3.7	87	106.8	63	77.3
29	664	819.0	1	1.2	170	209.7	5	6.2	2	2.5	104	128.3	45	55.5
30	729	902.6	1	1.2	190	235.2	8	9.9	2	2.5	112	138.7	53	65.6
R 1	728	904.4	3	3.7	191	237.3	6	7.5	4	5.0	99	123.0	57	70.8
2	722	899.1	1	1.2	184	229.1	8	10.0	1	1.2	54	67.2	28	34.9
3	763	952.5	2	2.5	198	247.2	4	5.0	6	7.5	82	102.4	54	67.4
4	884	1105.3	0	0.0	191	238.8	8	10.0	4	5.0	126	157.5	60	75.0

※1 衛生統計年報より

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 10	26	32.4	4	5.0	6	7.5	11	13.7	8	10.0	4	5.0	12	14.9
11	39	48.3	5	6.2	5	6.2	9	11.1	13	16.1	6	7.4	12	14.9
12	40	49.4	3	3.7	5	6.2	11	13.6	10	12.4	2	2.5	8	9.9
13	43	53.0	8	9.9	11	13.6	11	13.6	10	12.3	1	1.2	9	11.1
14	46	56.5	4	4.9	15	18.4	11	13.5	13	16.0	4	4.9	10	12.3
15	50	61.3	3	3.7	5	6.1	14	17.2	15	18.4	3	3.7	8	9.8
16	43	52.6	2	2.4	5	6.1	10	12.2	15	18.3	4	4.9	7	8.6
17	44	53.9	4	4.9	8	9.8	13	15.9	10	12.2	1	1.2	15	18.4
18	73	89.3	4	4.9	11	13.5	10	12.2	17	20.8	1	1.2	8	9.8
19	48	58.1	6	7.3	10	12.1	23	27.8	11	13.3	1	1.2	11	13.3
20	56	67.8	7	8.5	11	13.3	22	26.6	19	23.0	0	0.0	11	13.3
21	52	63.0	8	9.7	9	10.9	23	27.9	17	20.6	0	0.0	10	12.1
22	57	68.8	2	2.4	8	9.7	38	45.9	14	16.9	1	1.2	10	12.1
23	57	68.7	4	4.8	9	10.8	32	38.6	11	13.3	0	0.0	8	9.6
24	76	91.6	5	6.0	12	14.5	38	45.8	19	22.9	0	0.0	9	10.8
25	72	86.9	3	3.6	13	15.7	60	72.4	27	32.6	2	2.4	9	10.9
26	52	62.9	6	7.3	8	9.7	56	67.7	14	16.9	0	0.0	7	8.5
27	56	68.4	4	4.9	11	13.4	75	91.7	17	20.8	1	1.2	12	14.7
28	54	66.3	4	4.9	2	2.5	66	81.0	18	22.1	1	1.2	9	11.0
29	40	49.3	4	4.9	11	13.6	89	109.8	17	21.0	1	1.2	8	9.9
30	50	61.9	3	3.7	16	19.8	97	120.1	14	17.3	0	0.0	11	13.6
R 1	26	32.3	8	9.9	10	12.4	124	154.0	27	33.5	1	1.2	8	9.9
2	37	46.1	8	10.0	16	19.9	128	159.4	23	28.6	1	1.2	6	7.5
3	37	46.2	6	7.5	14	17.5	131	163.5	26	32.5	1	1.2	8	10.0
4	27	33.8	11	13.8	12	15.0	171	213.8	24	30.0	0	0.0	6	7.5

死亡数・死亡率（人口１０万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 10	249	488.4	0	0.0	87	170.6	5	9.8	3	5.9	25	49.0	32	62.8
11	312	614.8	4	7.9	92	181.3	7	13.8	2	3.9	45	88.7	39	76.9
12	275	538.7	1	2.0	93	182.2	4	7.8	0	0.0	40	78.4	24	47.0
13	300	585.2	1	2.0	94	183.4	3	5.9	1	2.0	52	101.4	40	78.0
14	329	639.0	0	0.0	112	217.5	2	3.9	1	1.9	48	93.2	38	73.8
15	347	676.1	1	1.9	120	233.8	9	17.5	0	0.0	59	115.0	37	72.1
16	329	637.2	1	1.9	128	247.9	2	3.9	0	0.0	40	77.5	36	69.7
17	341	660.5	1	1.9	119	230.5	0	0.0	0	0.0	39	75.5	30	58.1
18	334	647.6	2	3.9	124	240.4	2	3.9	1	1.9	42	81.4	35	67.9
19	316	611.1	1	1.9	89	172.1	10	19.3	1	1.9	43	83.1	30	58.0
20	357	691.1	0	0.0	112	216.8	5	9.7	0	0.0	49	94.9	35	67.8
21	400	774.4	0	0.0	121	234.2	4	7.7	3	5.8	69	133.6	32	61.9
22	399	773.2	1	1.9	144	279.1	5	9.7	2	3.9	44	85.3	41	79.5
23	413	801.8	2	3.9	145	281.5	9	17.5	1	1.9	50	97.1	33	64.1
24	442	858.1	1	1.9	178	345.6	2	3.9	3	5.8	52	100.9	36	69.9
25	387	751.1	0	0.0	140	271.7	4	7.8	1	1.9	54	104.8	34	66.0
26	454	881.1	1	1.9	168	326.0	8	15.5	0	0.0	42	81.5	53	102.9
27	432	840.0	1	1.9	162	315.0	4	7.8	0	0.0	57	110.8	30	58.3
28	438	849.2	1	1.9	150	290.8	7	13.6	1	1.9	56	108.6	32	62.0
29	473	914.3	2	3.9	148	286.1	4	7.7	6	11.6	51	98.6	34	65.7
30	498	958.3	1	1.9	179	344.4	5	9.6	2	3.8	61	117.4	37	71.2
R 1	482	931.0	1	1.9	165	318.7	4	7.7	5	9.7	66	127.5	40	77.3
2	478	928.4	1	1.9	153	297.2	6	11.7	3	5.8	70	136.0	40	77.7
3	534	1043.2	1	2.0	179	349.7	9	17.6	3	5.9	63	123.1	45	87.9
4	625	1219.0	0	0.0	187	364.7	5	9.8	1	2.0	72	140.4	54	105.3

※1 衛生統計年報より。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H10	20	39.2	7	13.7	7	13.7	1	2.0	14	27.5	4	7.8	16	31.4
11	27	53.2	4	7.9	1	2.0	4	7.9	9	17.7	4	7.9	22	43.4
12	25	49.0	5	9.8	3	5.9	2	3.9	15	29.4	6	11.8	16	31.3
13	24	46.8	6	11.7	2	3.9	4	7.8	12	23.4	6	11.7	14	27.3
14	28	54.4	7	13.6	7	13.6	6	11.7	15	29.1	8	15.5	20	38.8
15	26	50.7	4	7.8	5	9.7	6	11.7	15	29.2	6	11.7	14	27.3
16	28	54.2	10	19.4	5	9.7	2	3.9	8	15.5	4	7.7	18	34.9
17	48	93.0	8	15.5	3	5.8	6	11.6	16	31.0	1	1.9	16	31.0
18	39	75.6	8	15.5	2	3.9	3	5.8	14	27.1	5	9.7	12	23.3
19	34	65.7	5	9.7	3	5.8	6	11.6	8	15.5	1	1.9	15	29.0
20	30	58.1	9	17.4	2	3.9	11	21.3	19	36.8	6	11.6	19	36.8
21	37	71.6	6	11.6	5	9.7	9	17.4	16	31.0	8	15.5	20	38.7
22	34	65.9	7	13.6	2	3.9	17	32.9	16	31.0	4	7.8	17	32.9
23	43	83.5	7	13.6	3	5.8	13	25.2	17	33.0	5	9.7	15	29.1
24	41	79.6	5	9.7	7	13.6	14	27.2	16	31.1	3	5.8	12	23.3
25	44	85.4	5	9.7	6	11.6	4	7.8	16	31.1	1	1.9	8	15.5
26	39	75.7	12	23.3	7	13.6	16	31.1	18	34.9	2	3.9	7	13.6
27	31	60.3	3	5.8	5	9.7	20	38.9	20	38.9	2	3.9	13	25.3
28	50	96.9	6	11.6	4	7.8	17	33.0	12	23.3	6	11.6	8	15.5
29	39	75.4	6	11.6	8	15.5	22	42.5	20	38.7	1	1.9	13	25.1
30	27	52.0	5	9.6	3	5.8	18	34.6	18	34.6	1	1.9	7	13.5
R 1	30	57.9	10	19.3	7	13.5	17	32.8	19	36.7	3	5.8	4	7.7
2	28	54.4	9	17.5	3	5.8	25	48.6	12	23.3	0	0.0	9	17.5
3	26	50.8	7	13.7	9	17.6	31	60.6	7	13.7	2	3.9	16	31.3
4	29	56.6	13	25.4	12	23.4	39	76.1	16	31.2	0	0.0	10	19.5

死亡数・死亡率（人口１０万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 10	223	462.5	0	0.0	63	130.7	3	6.2	0	0.0	35	72.6	37	76.7
11	243	503.5	1	2.1	64	132.6	6	12.4	2	4.1	40	82.9	40	82.9
12	233	480.4	1	2.1	56	115.5	2	4.1	3	6.2	33	68.0	41	84.5
13	225	461.2	0	0.0	70	143.5	5	10.2	0	0.0	38	77.9	25	51.2
14	260	532.1	1	2.0	62	126.9	3	6.1	1	2.0	40	81.9	40	81.9
15	228	466.5	1	2.0	70	143.2	2	4.1	2	4.1	42	85.9	27	55.2
16	264	538.5	1	2.0	80	163.2	2	4.1	2	4.1	36	73.4	40	81.6
17	266	543.4	0	0.0	68	138.9	3	6.1	0	0.0	43	87.8	31	63.3
18	288	587.3	1	2.0	82	167.2	6	12.2	1	2.0	40	81.6	38	77.5
19	273	554.2	0	0.0	72	146.2	2	4.1	0	0.0	38	77.1	40	81.2
20	294	598.3	0	0.0	77	156.7	4	8.1	3	6.1	53	107.8	38	77.3
21	270	549.4	1	2.0	70	142.4	6	12.2	4	8.1	38	77.3	31	63.1
22	287	580.5	0	0.0	84	169.9	4	8.1	1	2.0	40	80.9	35	70.8
23	317	638.8	0	0.0	109	219.6	3	6.0	2	4.0	43	86.6	34	68.5
24	350	708.0	0	0.0	87	176.0	4	8.1	4	8.1	59	119.4	46	93.1
25	325	657.7	1	2.0	63	127.5	1	2.0	6	12.1	67	135.6	30	60.7
26	345	697.4	2	4.0	91	183.9	6	12.1	4	8.1	49	99.0	35	70.7
27	393	784.7	0	0.0	97	193.7	2	4.0	2	4.0	62	123.8	35	69.9
28	349	695.1	0	0.0	95	189.2	3	6.0	3	6.0	59	117.5	22	43.8
29	368	729.8	0	0.0	90	178.5	7	13.9	5	9.9	52	103.1	41	81.3
30	427	845.5	0	0.0	101	200.0	4	7.9	4	7.9	61	120.8	32	63.4
R 1	377	748.6	1	2.0	88	174.7	0	0.0	5	9.9	48	95.3	27	53.6
2	417	829.1	0	0.0	113	224.7	6	11.9	3	6.0	54	107.4	28	55.7
3	489	977.1	0	0.0	113	225.8	6	12.0	3	6.0	69	137.9	28	55.9
4	497	992.2	0	0.0	86	171.7	12	24.0	4	8.0	58	115.8	36	71.9

※1 衛生統計年報より。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 10	19	39.4	0	0.0	4	8.3	6	12.4	5	10.4	0	0.0	11	22.8
11	27	55.9	4	8.3	9	18.6	3	6.2	3	6.2	0	0.0	6	12.4
12	30	61.9	2	4.1	4	8.2	7	14.4	8	16.5	2	4.1	5	10.3
13	20	41.0	1	2.0	4	8.2	9	18.4	5	10.2	2	4.1	4	8.2
14	19	38.9	3	6.1	4	8.2	11	22.5	7	14.3	0	0.0	5	10.2
15	14	28.6	2	4.1	1	2.0	11	22.5	5	10.2	1	2.0	2	4.1
16	26	53.0	5	10.2	2	4.1	12	24.5	10	20.4	1	2.0	2	4.1
17	31	63.3	3	6.1	6	12.3	16	32.7	6	12.3	0	0.0	3	6.1
18	30	61.2	4	8.2	5	10.2	19	38.7	8	16.3	1	2.0	4	8.2
19	31	62.9	4	8.1	6	12.2	18	36.5	3	6.1	0	0.0	6	12.2
20	27	54.9	1	2.0	6	12.2	10	20.3	7	14.2	1	2.0	6	12.2
21	26	52.9	5	10.2	6	12.2	16	32.6	10	20.3	0	0.0	8	16.3
22	30	60.7	3	6.1	3	6.1	23	46.5	13	26.3	1	2.0	4	8.1
23	28	56.4	2	4.0	4	8.1	13	26.2	6	12.1	1	2.0	5	10.1
24	26	52.6	2	4.0	3	6.1	24	48.6	14	28.3	0	0.0	3	6.1
25	33	66.8	2	4.0	6	12.1	41	83.0	9	18.2	0	0.0	5	10.1
26	22	44.5	5	10.1	6	12.1	38	76.8	17	34.4	0	0.0	4	8.1
27	33	65.9	8	16.0	4	8.0	48	95.8	14	28.0	4	8.0	5	10.0
28	20	39.8	7	13.9	6	11.9	42	83.6	16	31.9	1	2.0	2	4.0
29	15	29.7	5	9.9	7	13.9	49	97.2	7	13.9	1	2.0	1	2.0
30	31	61.4	3	5.9	4	7.9	72	142.6	8	15.8	0	0.0	5	9.9
R 1	18	35.7	4	7.9	8	15.9	64	127.1	18	35.7	3	6.0	1	2.0
2	21	41.8	3	6.0	7	13.9	58	115.3	15	29.8	1	2.0	5	9.9
3	19	38.0	4	8.0	7	14.0	83	165.8	14	28.0	0	0.0	9	18.0
4	15	29.9	7	14.0	10	20.0	88	175.7	11	22.0	0	0.0	5	10.0

3 歳児歯科健診

神奈川県

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均 う歯数
H26	19,539	18,509	2,862	9,942	94.7%	15.5%	0.54
27	18,763	17,603	2,679	9,406	93.8%	15.2%	0.53
28	18,789	17,700	2,631	8,867	94.2%	14.9%	0.50
29	16,074	15,212	2,031	6,954	94.6%	13.4%	0.46
30	16,124	15,364	1,928	6,173	95.3%	12.5%	0.40
R 1	14,957	14,210	1,594	5,400	95.0%	11.2%	0.38
2	15,033	13,998	1,551	5,164	93.1%	11.1%	0.37
3	15,040	14,337	1,377	4,372	95.3%	9.6%	0.30
4	14,486	13,853	1,058	3,184	95.6%	7.6%	0.23
5	13,708	13,247	957	2,931	96.6%	7.2%	0.22

神奈川県

区分	B 型	C1 型	C2 型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D 型	D型の 構成割合
H26	737	29	71	837	29.2%	424	14.8%
27	623	25	101	749	28.0%	401	15.0%
28	13	67	343	423	16.1%	343	13.0%
29	472	23	77	572	28.2%	294	14.5%
30	466	17	50	533	27.6%	242	12.6%
R 1	364	11	60	435	27.3%	226	14.2%
2	348	17	55	420	27.1%	226	14.6%
3	280	19	56	355	25.8%	170	12.3%
4	214	14	39	267	25.2%	117	11.1%
5	195	13	42	250	26.1%	119	12.4%

秦野市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H26	1,323	1,211	203	665	91.5%	16.8%	0.55
27	1,291	1,206	174	625	93.4%	14.4%	0.52
28	1,258	1,172	170	670	93.2%	14.5%	0.57
29	1,186	1,121	166	505	94.5%	14.8%	0.45
30	1,214	1,158	156	499	95.4%	13.5%	0.43
R 1	1,054	1,015	116	349	96.3%	11.4%	0.34
2	1,125	1,076	108	353	95.6%	10.0%	0.33
3	916	883	71	196	96.4%	8.0%	0.22
4	946	903	80	233	95.5%	8.9%	0.26
5	894	851	68	209	95.2%	8.0%	0.25

秦野市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H26	48	5	5	58	28.6%	33	16.3%
27	46	5	7	58	33.3%	33	19.0%
28	46	0	7	53	31.2%	30	17.6%
29	36	1	3	40	24.1%	25	15.1%
30	48	1	4	53	34.0%	24	15.4%
R 1	26	0	7	33	28.4%	15	12.9%
2	23	2	3	28	25.9%	16	14.8%
3	14	3	1	18	25.4%	9	12.7%
4	15	2	1	18	22.5%	8	10.0%
5	11	1	0	12	17.6%	9	13.2%

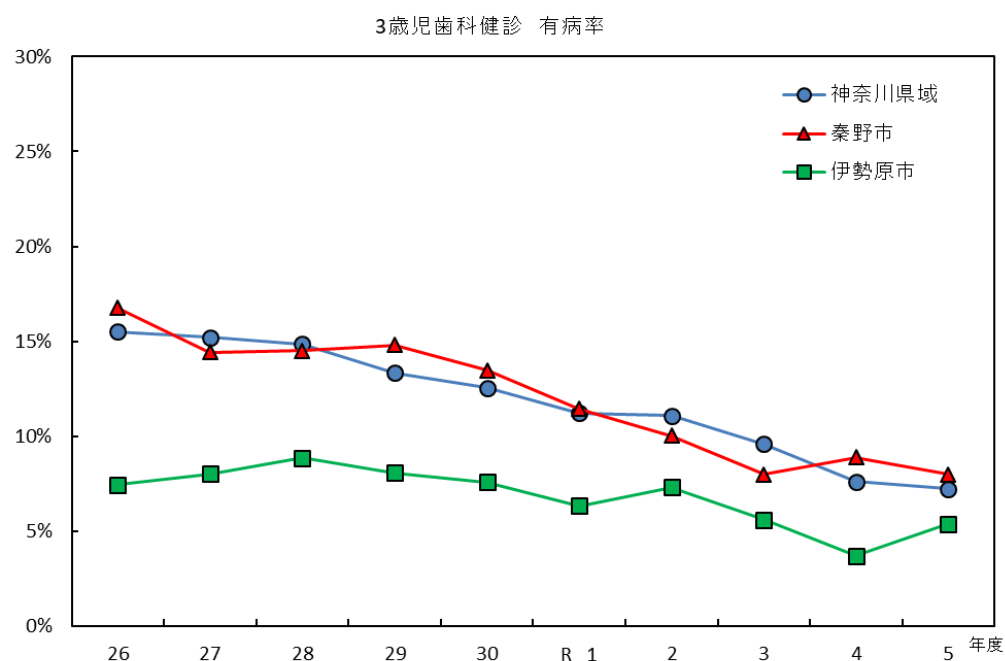
伊勢原市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H26	801	766	57	176	95.6%	7.4%	0.23
27	830	822	66	229	99.0%	8.0%	0.28
28	812	800	71	220	98.5%	8.9%	0.28
29	799	779	63	171	97.5%	8.1%	0.22
30	813	803	61	186	98.8%	7.6%	0.23
R 1	739	725	46	185	98.1%	6.3%	0.26
2	758	724	53	168	95.5%	7.3%	0.23
3	707	695	39	125	98.3%	5.6%	0.18
4	696	681	25	79	97.8%	3.7%	0.12
5	670	669	36	109	99.9%	5.4%	0.16

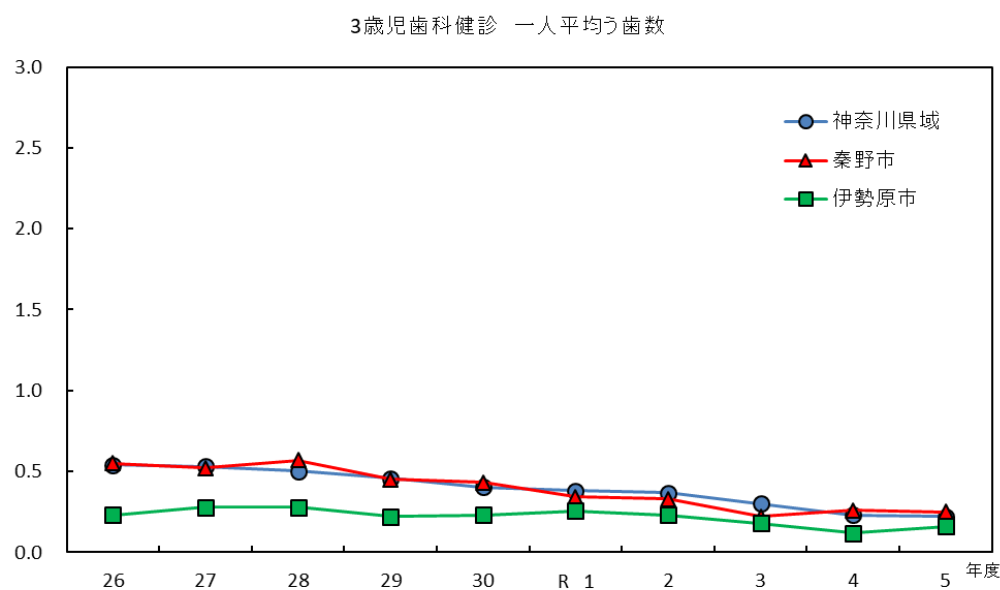
伊勢原市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H26	13	2	1	16	28.1%	10	17.5%
27	20	1	0	21	31.8%	0	0.0%
28	11	0	2	13	18.3%	0	0.0%
29	7	0	3	10	15.9%	0	0.0%
30	16	0	2	18	29.5%	0	0.0%
R 1	11	0	1	12	26.1%	10	21.7%
2	10	0	5	15	28.3%	8	15.1%
3	12	0	2	14	35.9%	6	15.4%
4	2	0	0	2	8.0%	2	8.0%
5	7	0	1	8	22.2%	4	11.1%

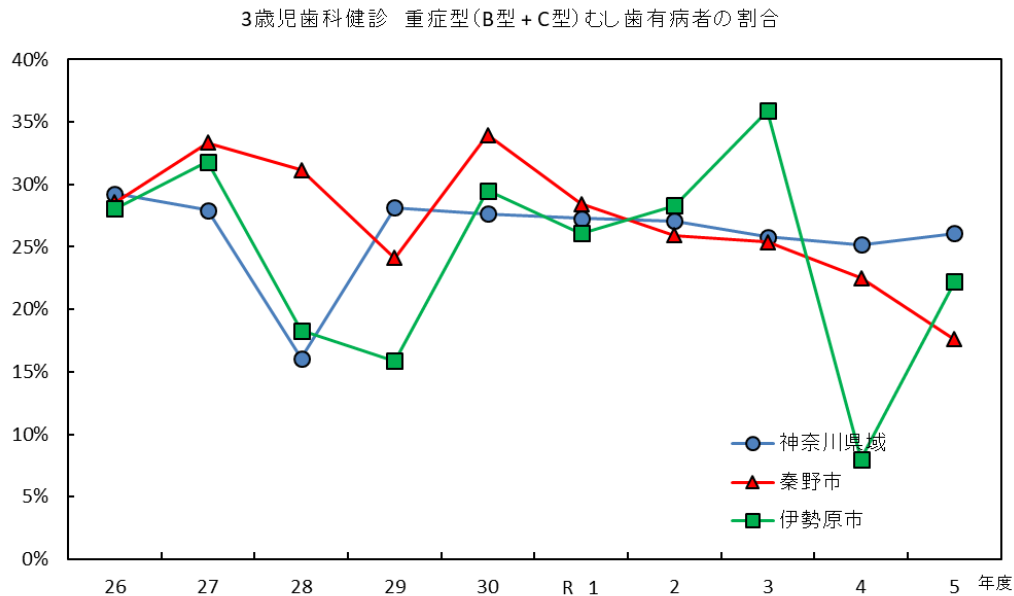
3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移



3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移



3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移



注：3歳児歯科健康診査における乳歯のう蝕罹患型



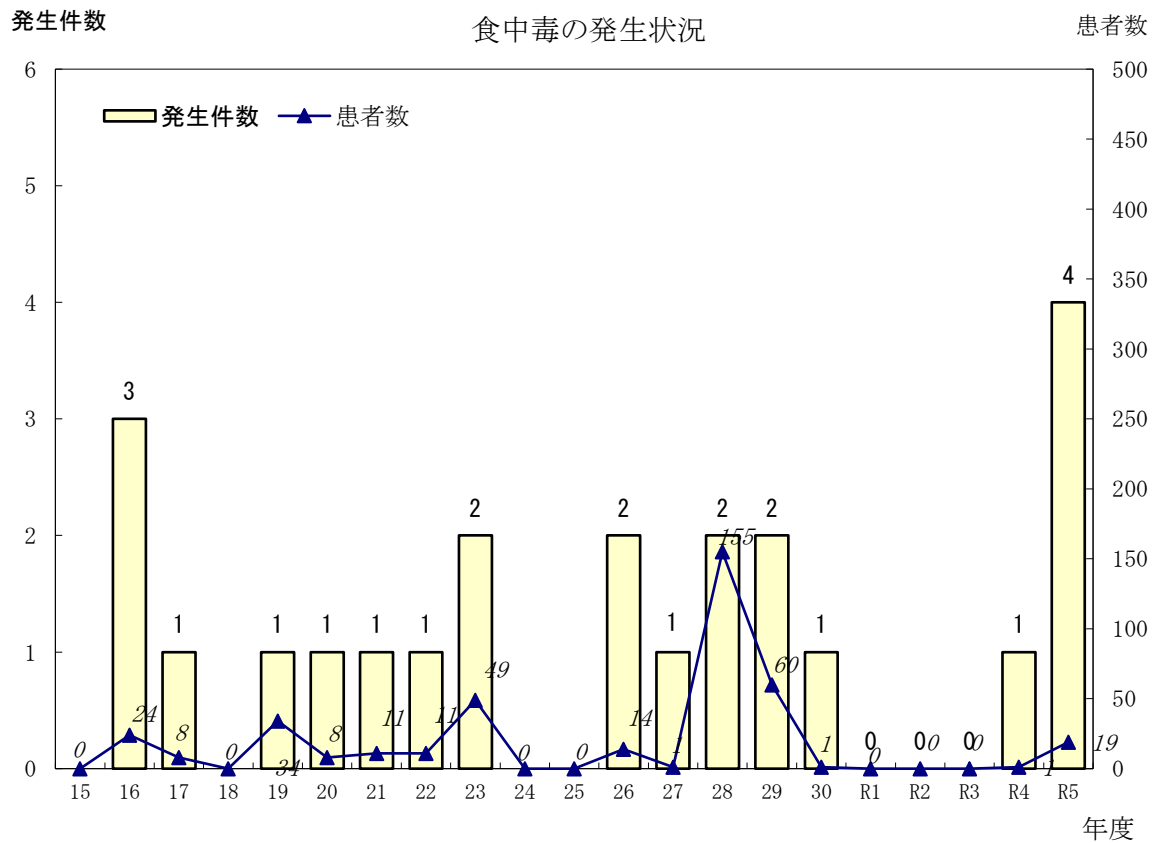
厚生省分類

う蝕罹患型	判定区分
A型	上顎前歯部のみ、または臼歯部のみにむし歯がある。
B型	上顎前歯部および臼歯部にむし歯がある。
C型	C 1型：下顎前歯部のみむし歯がある。 C 2型：下顎前歯部と他部位にむし歯がある。

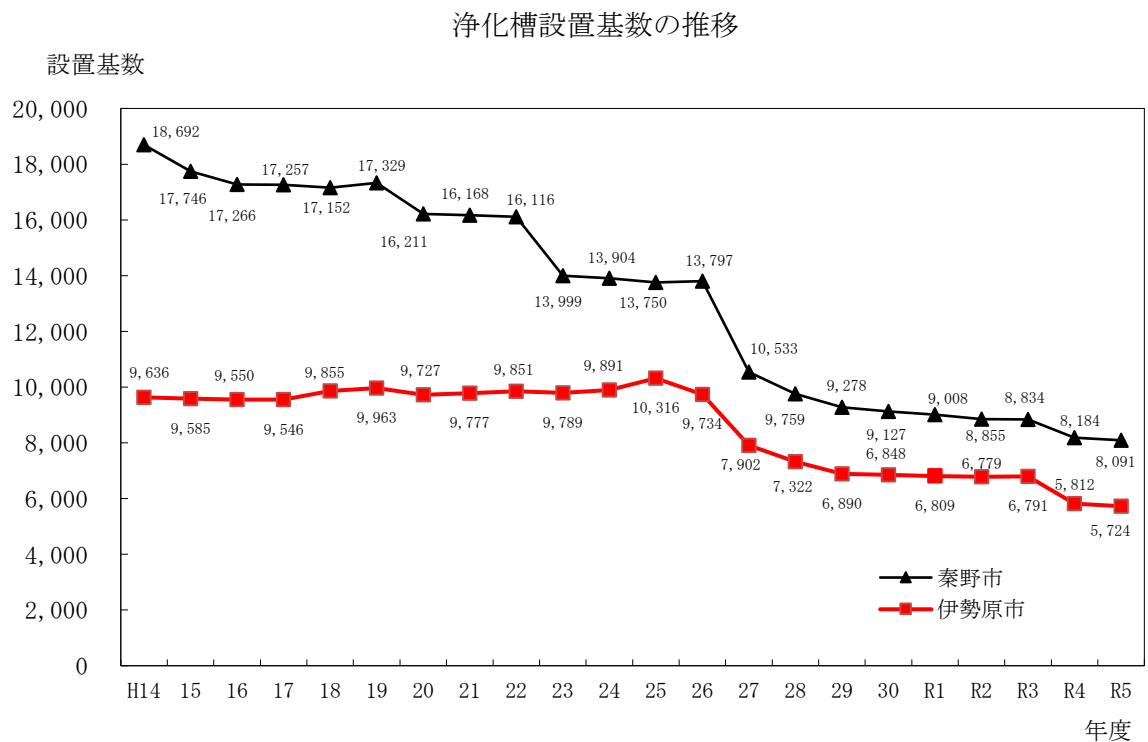
神奈川県追加分類

D型	6本以上むし歯がある。
----	-------------

食中毒の発生状況

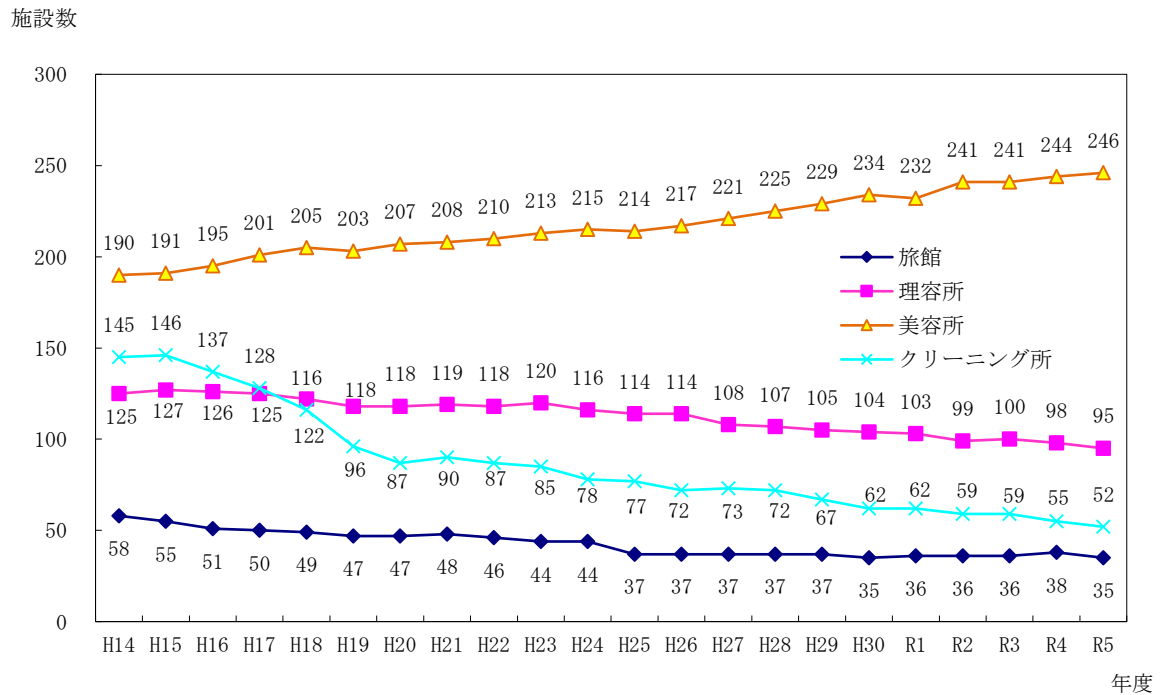


浄化槽設置基数の推移

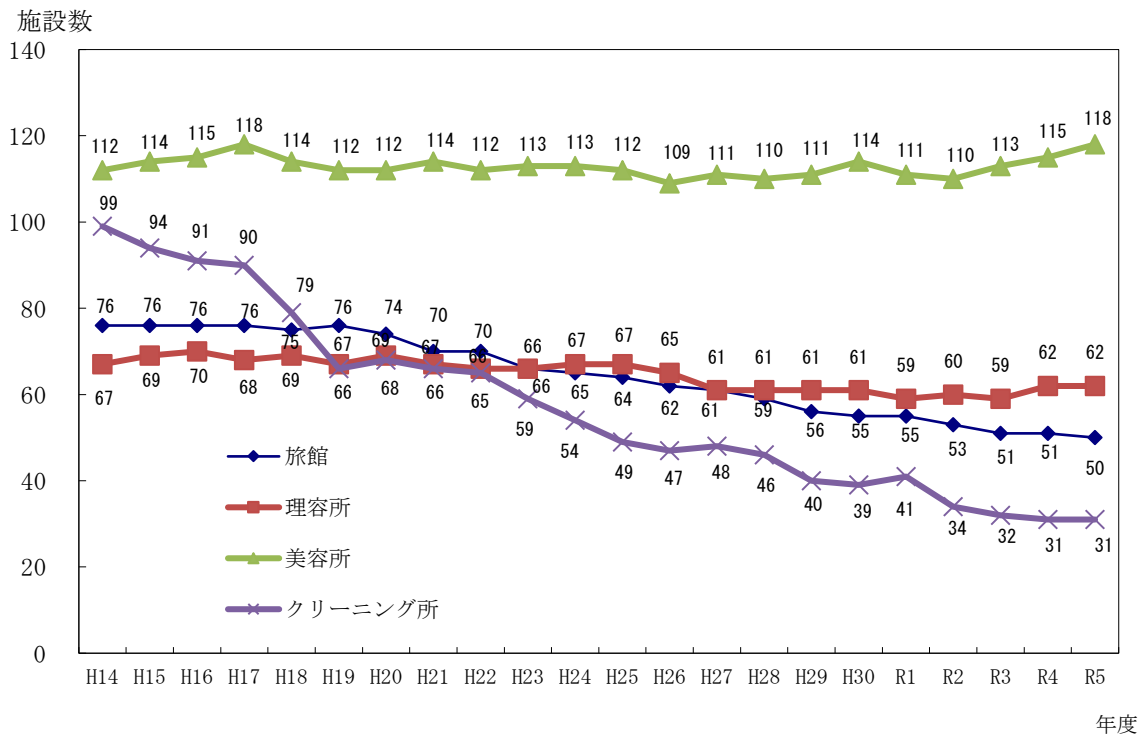


主な環境衛生営業施設数の推移

主な環境衛生営業施設数の推移(秦野市)



主な環境衛生営業施設数の推移(伊勢原市)



職員研究発表

職員の研究会・学会等発表

テーマ	発表者	発表日	会 場	研究会・学会等名称
外国出生結核患者の治療継続の支援について ～保健福祉事務所保健師による地域 DOTS 支援の困難感と支援の工夫について～	保健予防課 塩谷 優果	12 月 18 日	口演発表	神奈川県地域保健師研究発表会
在宅人工呼吸器装着難病患者の災害対策における保健福祉事務所保健師の役割	保健予防課 北村 彩絵			

沿 革

昭和 26 年 3 月	秦野町曾屋 1-3-2(現在、桜町)にありました「秦野町ほか 1 町 4 ヶ村組合隔離病舎」の一部を借り、平塚保健所秦野出張所として発足しました。管轄区域は、秦野町、南秦野町、西秦野村、東秦野村、北秦野村、上秦野村及び大根村の 2 町 5 ヶ村(面積 90.3 平方km、8,381 世帯、47,467 人)でした。
昭和 28 年 4 月	保健所法に基づく支所に昇格し、平塚保健所秦野支所と改称しました。
昭和 30 年 4 月	秦野町、南秦野町、東秦野村、北秦野村及び大根村が合併して秦野市となり、管轄区域は 1 市 2 村となりました。
昭和 30 年 7 月	西秦野村、上秦野村が合併して西秦野町となり、管轄区域が 1 市 1 町(面積 104.16 平方km、8,804 世帯、50,747 人)となりました。
昭和 33 年 4 月	保健所に昇格し、秦野保健所と改称しました。管轄区域は伊勢原町が加わり 1 市 2 町(面積 159.88 平方km、14,429 世帯、74,956 人)となりました。
昭和 34 年 1 月	庁舎落成(現在、桜町 1-3-2)
昭和 38 年 1 月	秦野市に西秦野町が合併し、管轄区域は 1 市 1 町となりました。
昭和 44 年 10 月	秦野市曾屋 2-9-9(現在地)に 2 階建ての新庁舎落成にともない移転しました。
昭和 45 年 4 月	伊勢原町八幡台 2-965-40 に秦野保健所伊勢原保健ステーションを設置しました。
昭和 46 年 3 月	伊勢原町が市となり、管轄区域は 2 市となりました。
昭和 47 年 3 月	犬捕獲抑留業務の犬管理センターへの移管により、秦野犬抑留所及び伊勢原犬抑留所を廃止しました。
昭和 51 年 4 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「R4」から「UR3」となりました。伊勢原市田中 323 に秦野保健所伊勢原支所を設置しました。
昭和 53 年 3 月	伊勢原保健ステーションを廃止しました。
昭和 57 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR2」となりました。
昭和 61 年 4 月	保健所試験検査業務の集中化にともない、試験検査業務が厚木保健所に統合されました。
平成 5 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR1」となりました。
平成 9 年 3 月	秦野保健所伊勢原支所を廃止しました。
平成 9 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、所名が「秦野保健福祉事務所」となり、管理課、保健福祉課、保健予防課、環境衛生課及び食品衛生課の 5 課体制となりました。
平成 20 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所と保健所が統合され、秦野保健福祉事務所となりました。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更しました。
平成 26 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則等の一部改正により、平塚保健福祉事務所の支所となり、「平塚保健福祉事務所秦野センター」となりました。

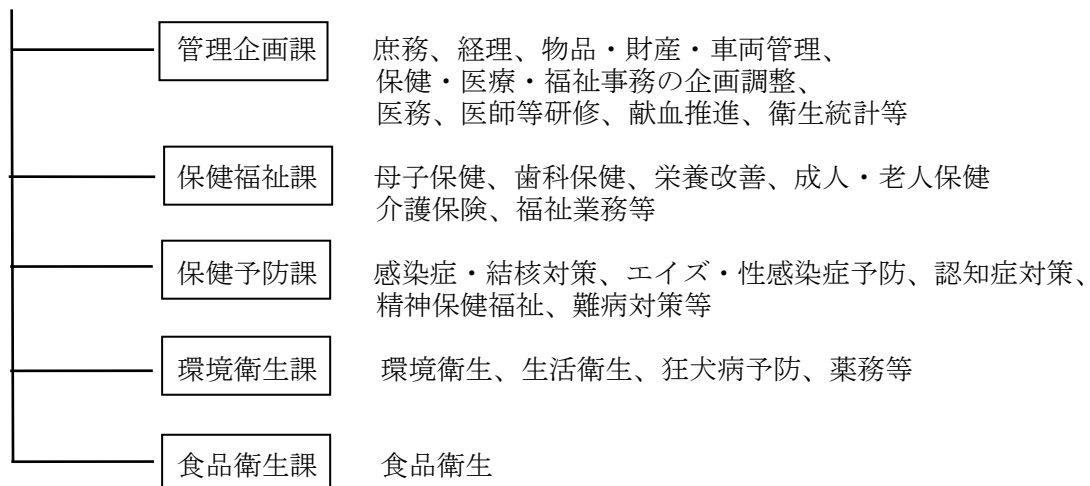
歴代所長

初代	清水利貞	昭和33年4月～37年1月
二代	前田実	昭和37年2月～40年3月
三代	鈴木功	昭和40年4月～43年3月
四代	脇坂和男	昭和43年4月～47年9月
五代	高橋賢従	昭和47年10月～52年5月
六代	宇都宮祥二	昭和52年6月～54年5月
七代	堂本一郎	昭和54年6月～57年5月
八代	本多千代子	昭和57年6月～60年3月
九代	丸山隆生	昭和60年4月～62年5月
十代	洲崎淳二	昭和62年6月～平成5年3月
十一代	植地正文	平成5年4月～6年3月
十二代	山徳みゑ	平成6年4月～10年3月
十三代	佐藤醇	平成10年4月～12年3月
十四代	大越英毅	平成12年4月～16年3月
十五代	深澤博史	平成16年4月～17年3月
十六代	藤本眞一	平成17年4月～19年3月
十七代	高橋司	平成19年4月～22年3月
十八代	長岡正	平成22年4月～24年3月
十九代	南出純二	平成24年4月～27年5月
二十代	永井雅子	平成27年6月～29年3月
二十一代	牧野ゆり子	平成29年4月～29年7月
二十二代	丸山浩	平成29年7月～30年3月
二十三代	佐々木つぐ巳	平成30年4月～31年3月
二十四代	長谷川嘉春	平成31年4月～令和元年5月
二十五代	大久保久美子	令和元年6月～3年3月
二十六代	弘中千加	令和3年4月～4年3月
二十七代	重松美智子	令和4年4月～6年3月
二十八代	富岡順子	令和6年4月～

組織機構（令和6年4月1日現在）

所 長

副 所 長



職員の配置状況（令和6年4月1日現在）

区 分	一般事務職員	福祉職員	衛生監視員	狂犬病予防員	医師	歯科医師	細菌検査員	診療放射線職	歯科衛生士	栄養士	保健師	電話交換員	計	非常勤職員	再任用職員	臨時的任用職員	総計
所 長											1		1				1
副 所 長	1												1				1
管理企画課	5										1		6	1	(1) 2		(1) 9
保健福祉課						1			1	2	4		8	1			9
保健予防課	4	3			1						7		15	7		1	23
環境衛生課			3	2									5	1			6
食品衛生課			7										7			1	8
計	10	3	10	2	1	1			1	2	13		43	10	(1) 2	2	(1) 57

※（ ）内は、他事務所との兼務職員で外数。

施設の状況

土 地

所在地	用 途	面積	所有区分	取得年月日
秦野市曾屋 2-9-9	秦野センター敷地	3,758.37 m ²	県有	昭和44年3月30日

建 物

名 称	構 造	面積	所有区分	取得年月日
本 館	鉄筋コンクリート 2階	1,371.50 m ²	県有	昭和44年9月27日
車 庫	鉄筋コンクリート 平屋	178.76 m ²	県有	昭和44年10月1日
畜 舎	コンクリートブロック 平屋	9.76 m ²	県有	昭和45年3月31日
防災倉庫	軽 量 鉄 骨 平屋	15.00 m ²	県有	平成8年2月14日
計		1,575.02 m ²		

収入・支出の状況

収 入		支 出	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
衛生使用料	11,047	総務管理費	17,478,144
衛生手数料	11,626,690	社会福祉費	40,000
公衆衛生費手数料	1,278,130	児童福祉費	368,462
環境衛生費手数料	6,265,580	障害福祉費	164,616
医薬費手数料	4,082,980	老人福祉費	501,001
財産貸付収入	158,335	公衆衛生費	3,772,627
衛生立替収入	62,139	公衆衛生総務費	1,609,899
雑入	3,230	予防費	689,387
		精神保健福祉費	1,463,341
		生活習慣病対策費	10,000
		環境衛生費	738,325
		保健所費	28,118,775
		医薬費	89,888
計	11,861,441	計	51,271,838

県民健康づくり運動

かながわ健康プラン21（第2次）

かながわ未病改善10か条 ～健康は1日にしてならず～

おいしく、楽しく、きちんと食べよう
お酒は自分にあった量を 飲みすぎに注意
いつまでもおいしく食べるための歯と口腔づくり
体を動かそう
ぐっすり眠って、休養を取ろう
未病改善のコツは仲間づくり
適正体重をキープしよう
たばこを吸わない・やめよう
ストレスをためないようにしよう
若い時から健康や生活習慣をチェックしよう

「かながわ健康づくり10か条」は、一人ひとりが健康づくりのために取り組む生活習慣改善のための提案です。



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

秦野市曾屋 2-9-9 〒257-0031 電話(0463)82-1428(代表)